



THE KANAGATA SHINBUN

発行所 © 金型新聞社  
本社 〒550 大阪市西区立売堀4-2-21 (銀泉阿波座ビル)  
電話06(6541)5900 F A X 06(6543)0634  
東京支局 〒141 東京都品川区西五反田2-14-13-407  
電話03(3495)6651 F A X 03(3495)5744  
年間購読料 15,180円(消費税込)

中央労働災害防止協会

全ての働く人々に安全・健康を  
～Safe Work, Safe Life～

無料 中小規模事業場対象  
安全衛生相談会  
申込み受付中

11/6(木)福岡、12/4(木)東京 ほか



ご購入・広告・お問い合わせ

<https://www.sanki-kanagata.com>

電話 06 (6541) 5900



ホームページで一部の記事をご覧になれます



公式X (ツイッター) でも発信しています  
@kanagatasimbun

## TOPICS

- 2 金型の底力 ミヨシ
- 3 SUBARUが解析活かしスクラップ落下率を向上  
小林工業 佐藤正樹社長一利益向上し夢持てる会社に
- 4-15 特集 MECT2025
- 16 大豊工業が半導体用冷却器を鍛造→ダイカストでコスト削減  
ニコンが金属3Dプリンタによる金型補修の自動化を提案
- 17 富士ダイス 輪竹取締役生産本部長  
一自動化進め生産性向上
- 19 この人に聞く ALPHA LASER JAPAN 木元武一社長  
一グループシナジー生かす一  
黒田精工 モーターコアの大型化に対応  
するため世界最大級のプレス機本格稼働

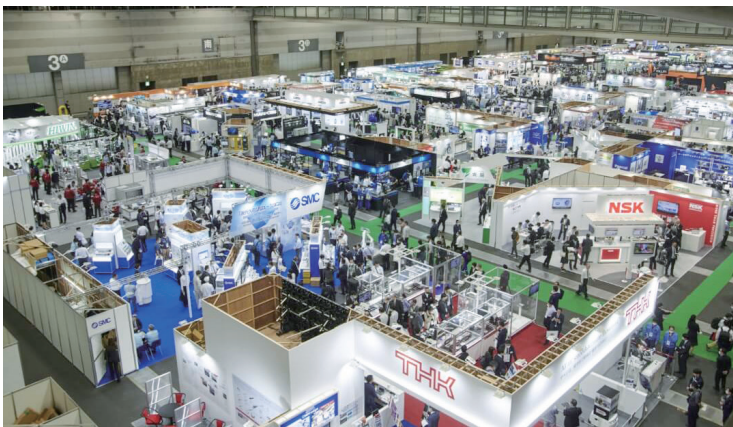
## 2025年7月金型生産実績

	前年同月比	詳しくは18面
金額 249億円	1.7%増	
数量 3万1,878組	16.7%減	
重量 9,800トン	3.3%減	

# MECT 2025

メカトロテック ジャパン 2025

MECHATRONICS TECHNOLOGY JAPAN



今年国内最大級の工作機械見本市「メカトロテックジャパン(MECT)2025」が10月22日、ポートメッセなごや(名古屋市中港区)で開幕する。会期は25日までの4日間。出展者数は524社・団体と過去最多で、小間数は2092小間と過去2番目の規模で開かれる。来場者は7万人を見込む。今回はテーマを「この発見、激アツ!!!!」と設定し、多くの金型加工向けの工作機械や工作機器、切削工具、測定機器、ソフトウェアメーカーらが500点以上の新製品や新技術を発表する。

MECTは2年に一度開かれている国内最大級の工作機械見本市。今年で20回目を迎え、今回は291台(9月18日現在)の工作機械が展示される。主催はニュースダイジェスト社で、愛知県機械工具商業協同組合が共催で行われる。

今回の展示テーマは「この発見、激アツ!!!!」と設定。このテーマ通り、過去最多の524社の出展者数のうち、84社が新規出展するほか、過去1年以内に

第2展示館のメインとなるのは切削工具やソーリング。成長する半導体製造装置などで採用されている脆性材向け工具や、航空機やエネルギー分野で伸びるチタンやインコネルなど難削材加工向けの品が多数登場する。

一度開かれている国内最大級の工作機械見本市。今年で20回目を迎え、今回は291台(9月18日現在)の工作機械が展示される。主催はニュースダイジェスト社で、愛知県機械工具商業協同組合が共催で行われる。

今回の展示テーマは「この発見、激アツ!!!!」と設定。このテーマ通り、過去最多の524社の出展者数のうち、84社が新規出展するほか、過去1年以内に

# 自動化やDXの最新技術

第3展示館は治工具、測定機器のほか、ベアリングや歯車などの機械要素部品の最新製品が並ぶ

## 人手不足対策に多様な技術

か、環境機器や労働安全対策製品が展示される。いずれの展示館でも、人手不足への対策や成長産業をターゲットにした新製品などが多数登場する。

加工メーカーと生産財メーカーが共同で加工実演などを行う主催者企画のテーマは「医療を支える加工術―他業種に学ぶ―」。医療機器業界への参入に成功している金型や部品メーカー3社が加工技術を実演するほか、参入への物語を発表する。

講演会や出展者によるワークショップも多数開かれる。講演会では「持

「航空機・宇宙の未来」「日本の製造現場×DXの真価」の3つをテーマに、それぞれの分野で先頭を走る企業が自社の取り組みなどを発表する。

加工メーカーと生産財メーカーが共同で加工実演などを行う主催者企画のテーマは「医療を支える加工術―他業種に学ぶ―」。医療機器業界への参入に成功している金型や部品メーカー3社が加工技術を実演するほか、参入への物語を発表する。

出展者524社

過去最多

NACHI  
不二越の  
高機能金型材

冷間金型材シリーズ

DUROV2 DUROV5  
DUROSP DUROF7

温熱間金型材シリーズ

DURON1 DUROFZ  
DUROF1 DUROF3

[www.nachi-fujikoshi.co.jp](http://www.nachi-fujikoshi.co.jp)



2025年日本最大級の工作機械見本市

MECT 2025

メカトロテック ジャパン 2025

MECHATRONICS TECHNOLOGY JAPAN

10.22 WED - 25 SAT

ポートメッセなごや

10:00-17:00 25日(土)は16:00まで

大人1人1,000円(税込) 10人以上の団体は1人500円(税込) 公式Webサイトからの事前登録者・海外来場者・学生は無料

主催: 株式会社 ニュースダイジェスト社

共催: 愛知県機械工具商業協同組合

[mect-japan.com/2025](http://mect-japan.com/2025)

メカトロテックジャパン



主催者企画展示

医療加工技術  
を支える 一異業種に学ぶ成功のヒントー

加工実演 A

医療器具の  
ミニチュア再現技術

〈協力〉  
キャステム/  
磁気スマートテクノロジー

加工実演 B

医療に生かす  
金型メーカーの技

〈協力〉  
狭山金型製作所/  
フアナック

加工実演 C

医療の未来を創る、  
切り拓く新工法

〈協力〉  
メイラ/中村留精密工業



アイデアと技術力を掛け合わせた  
ミヨシ工場の製品オープンファクトリーには  
老若男女が集う

所在地：東京都葛飾区西新小岩5-19-14  
電話：03・3692・0662  
代表取締役：杉山耕治氏  
創立：1982年  
従業員：11人  
事業内容：アルミ試作型の設計・製造、自社ブランドの製品開発・販売ほか

### 会社の自己評価シート

「ありがたいことに見積もりは後回しにして発注してくれるお客さんや研究開発の依頼が多い」(杉山社長)ことから営業力は1。意欲的な組織づくりに取り組むことでチーム力と未来に投資する力は9、人材力とチャレンジ精神には8の高得点をつけた。



ものだが、縦型のほか、横型成形機も2台備える。こうして環境も一助となっていた。「社員ひとりずつのレベルは高い」と語る杉山耕治社長も、国家資格である技術士(機械部門)の資格を持つ。

近年では事務所の内装を刷新し、男女別のトイレや更衣室、さらにはパークウインターも設置した。杉山社長は社員に対し、「ものづくりではどんな苦労してほしい。ただ、働く環境であったり人間関係では苦労させたくないし、それを解消するのが社長である自分の役割」として、目先の収益性よりも人への投資に重きを置く。

金型作りと並行して展開する自社ブランド「ミヨシ工房」は、コロナ禍で仕事が減少する中、「休業ではなく次に繋がる種まきをしよ」との声で始まった。ラインアップには、ワイヤー放電加工で仕上げた真鍮製の鳥型スマホスタンドに、バイオプラスチックを用いたスプーンやキークリップ

アルミ製の金型は試作でも量産型に近い品質で安価にできる点が特長だが同社の場合、そこに半世紀の歴史で培われてきたノウハウが加わることで高い付加価値を生み出す。熱膨張や弾性変形を踏まえた設計に、異形材を組み込んだハイブリッ

東京葛飾区の住宅街に工場を構えるミヨシは、アルミ製の簡易型やカセット型を主力とする。試作や小ロット生産向けに、成形までを一貫で手掛け、一歩進んだ人材育成にも力を入れる。こうした取り組みを基盤に、金型製作にとどまることなく自社ブランド「ミヨシ工房」の製品開発やオープンファクトリーを開催し、多角的な事業展開を図る。

品質管理や加工技術を含め、同社は多能工化を軸にした人材育成に力を入れる。そのためには社内でのスムーズな情報共有は欠かせない。ビジネスチャット「Slack」(スラック)を活用し、仕事での記録や気づき、反省点などを社員間で記録し、積極的な意見交換が行われている。さらに、一人あたり年間20万円の研鑽費用を予算組みしてメーカーの講習会や資格取得を支援。現在では、社員2人が射出成形技能士2級を取得している。これらの成果はもちろ

日本の金型は、強く、たくましい

## 金型の底力

sokodikara!!

## Company 52 ミヨシ

## 未来見据えたひとづくり 自社ブランドなどで魅力発信



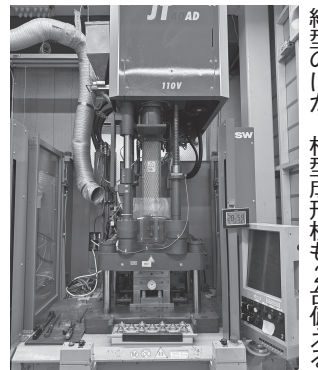
杉山 耕治 社長

型、効果的なガスベント処理などでアルミ型の可能性を広げる。一貫で成形も手掛けるため、樹脂材料の選定から最適な成形条件も提案できる。工場には縦型成形機を備え、インサート成形にも対応する。少量生産のため、成形工程を自動化せず、意図的に人を配置するのは変化点への目で捉え、すぐに不具合の記録と報告をできる仕組みを整えるため、細かい管理を徹底。

品質管理や加工技術を含め、同社は多能工化を軸にした人材育成に力を入れる。そのためには社内でのスムーズな情報共有は欠かせない。ビジネスチャット「Slack」(スラック)を活用し、仕事での記録や気づき、反省点などを社員間で記録し、積極的な意見交換が行われている。さらに、一人あたり年間20万円の研鑽費用を予算組みしてメーカーの講習会や資格取得を支援。現在では、社員2人が射出成形技能士2級を取得している。これらの成果はもちろ

近年では事務所の内装を刷新し、男女別のトイレや更衣室、さらにはパークウインターも設置した。杉山社長は社員に対し、「ものづくりではどんな苦労してほしい。ただ、働く環境であったり人間関係では苦労させたくないし、それを解消するのが社長である自分の役割」として、目先の収益性よりも人への投資に重きを置く。

そして、19年からは「かつしかライブファクトリー」と題してオープンファクトリーを毎年、主催している。普段は目にすることのない町工場の仕事を知ってもらい、その存在価値を高めることを目的にして、24年には12社が企画、工場見学ワークショップには124人が参加した。ものづくりを楽しむながら学び、完成した製品に愛着も湧くことで参加者全員がアンケートで「満足」と回答し、地域の活性化にも一役買っている。



## 大同特殊鋼の 金型用材料 マトリックス冷間ダイス鋼

# DCMX

ディーシーマトリックス

- 熱処理変寸異方性が極少で制御が容易
- 62HRC高硬度で耐摩耗性に優れる
- 従来材対比極めて高靱性(3倍)
- 従来材対比3倍以上の快削性

↑  
靱性

DCMX

DC53

DC11

→  
強度、耐摩耗性

お問い合わせ

大同特殊鋼株式会社 工具鋼営業部 TEL 03-5495-1268

www.daido.co.jp

## 超硬合金 & サーメット チタメット

(株)シルバーロイでは、日々の研究開発の成果として、優れた特性を持つ高品質な超硬合金やサーメット等を製造・販売しております。

独創の技術によって様々な複雑形状の超硬合金素材を製造しております。従来、他社では製作困難と言われていた超大物の超硬合金やサーメット素材も実現しました。

総合カタログもございますので是非お問い合わせ下さい。

- 各種精密金型
- 耐摩耗部品・ジグ
- 非磁性超硬部品 等

### Product Line Up

- 超硬合金 (耐摩耗・耐衝撃・耐熱)
- 微粒子/超微粒子/超々微粒子超硬
- 耐蝕性超硬合金
- 非磁性超硬
- 超高硬度超硬合金
- 超硬合金薄板
- サーメット
- 高比重合金

- CVDコーティング
- 放電加工用電極 (銅タン、銀タン、純銅、カーボン) etc.



株式会社 シルバーロイ

本社/工場 〒675-2455 兵庫県加西市大内町73-1

☎ (0790) 44-0603 (代) FAX: (0790) 44-2316

東京営業所、名古屋営業所、姫路工場、小野工場、鳥取工場、研究所

http://www.silveralloy.co.jp/

info@silveralloy.co.jp



## 利益向上し夢持てる会社

小林工業

佐藤 正樹 社長



さとう・まさき  
1965年生まれ、秋田県出身。83年秋田県立仁加保高等学校を卒業後、小林工業に入社。切削加工、金型仕上を経て、2014年か

製造部長。21年に取締役製造部長、25年6月社長に就任し、現在に至る。

さとう・まさき  
1965年生まれ、秋田県出身。83年秋田県立仁加保高等学校を卒業後、小林工業に入社。切削加工、金型仕上を経て、2014年か

製造部長。21年に取締役製造部長、25年6月社長に就任し、現在に至る。

さとう・まさき  
1965年生まれ、秋田県出身。83年秋田県立仁加保高等学校を卒業後、小林工業に入社。切削加工、金型仕上を経て、2014年か

製造部長。21年に取締役製造部長、25年6月社長に就任し、現在に至る。

さとう・まさき  
1965年生まれ、秋田県出身。83年秋田県立仁加保高等学校を卒業後、小林工業に入社。切削加工、金型仕上を経て、2014年か

製造部長。21年に取締役製造部長、25年6月社長に就任し、現在に至る。

さとう・まさき  
1965年生まれ、秋田県出身。83年秋田県立仁加保高等学校を卒業後、小林工業に入社。切削加工、金型仕上を経て、2014年か

製造部長。21年に取締役製造部長、25年6月社長に就任し、現在に至る。

粉末冶金金型メーカーの小林工業(秋田県由利本荘市、0184・2・5320)は、今年の6月に社長を交代。新社長として、佐藤正樹氏が就任した。佐藤社長に今の意気込みや注力していくこと、今後の目標などを聞いた。

これまでの経歴を教えてください。

高校を卒業後、小林工業に入社した。最初は切削加工などを手掛けており、その後、金型の仕上げに携わるようになった。キャリアとしては金型の仕上げが一番長い。勤続年数を重ね、製造部全体の管理をするように

なりました。製造部長として、現場を束ねる立場だった。今の意気込みを教えてください。

社員全員が夢をもてる会社になりたい。そのためには稼げる体制を作る必要がある。利益が上がれば、社員に還元できるの

で、良い人材も集まる。人財が集まることで新しい仕事を増やし、会社を大きくできる。このよう

な良い循環を作ることができれば、会社は活気があふれ、自分の仕事に誇り

と夢を持つことができるとは思います。

医療などの新分野開拓

SUBARUはシミュレーションを活用し、プレスラインのスクラップ落下不良を削減するための仕組みを考案した。「スクラップの落下不良は金型の破損などを引き起こし、プレスラインの停止要因となる。現場での対処療法で都度乗り切っていたが、シミュレーション上で落下不良を再現し、改善することが望まれていた」(車体生産技術部 車体企画課 柴田康徳氏)。

しかし、スクラップの落下不良は再現できない。すべての落下動作を再現し、落下不良を検出できるようにした。スクラップ落下時に、スクラップへ働くさまざまな力をすべて加算した「ゲームエンジン」と「ゲームエンジン」に金型のデータを仮想的合力を組み込み、スクラップ落下不良の再現に成功した。

スクラップ落下不良をシミュレーション上で再現できるようにしたことで、金型の設計が変化した。「設計の初期段階から金型の機能要件と落下経路を同時に検討し、落下経路を真つすべに設計できるようにした。以前は金型の機能要件を満たした後に落下経路を検討するため、曲がった経路だった」(柴田氏)。

スクラップ落下用の間口の考え方も変わった。「間口は広いほうが良いと

考えていたが、狭くしたほうが落下挙動が安定する場面もある事が分かった」(柴田氏)。

また、製造現場で対応していた丸型シュートも設計に織り込むことができるようになり、作業工

と減らした。スクラップ関連の対策工事費用も43%削減した。

取り組みの背景は、プレスラインの生産性向上だ。同社は以前より「デ

ィスタック」「プレス搬送」「パレタイジング」

の工程に対し、シミュレーションを適用。各工程の作業を改善し、作業ス

数削減につなげた。これらの取り組みが、生産性が大きく向上したという。

「プレスラインの生産性を向上するには、ライン停止を減らす必要がある。そのためには、停止要因の約4割を占めるスクラップ落下不良を削減しなければいけないと考

え、今回の取り組みが始まった」(柴田氏)。

同社は先端工学シミュレーション研究所(AS TOM R&D)と共同で、考案したシミュレーションソフトの外販も開始した。「弊社の金型設計の約8割は社外に委託

している。社外の設計者にも同様のシミュレーション機能を提供し、設計品質を向上したいと考えた」(柴田氏)。

また、外販を始めたことにより、1社単独では得られなかったさまざまなフィードバックを得られるようになった。

今後について、柴田氏は「シミュレーション時にAIを活用していく。例えば、AIによりシュートの構成や角度を最適化したり、解析結果を自動判定し、最終結果だけ人が確認する形にした

い」と話す。

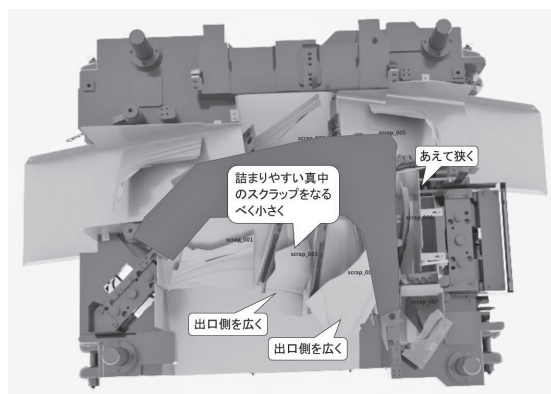
また、「今回活用したゲームエンジンをプレス搬送シミュレーションにも適用していく」と語った。

スクラップ落下不良を削減するための仕組みを考案した。スクラップの落下不良は金型の破損などを引き起こし、プレスラインの停止要因となる。現場での対処療法で都度乗り切っていたが、シミュレーション上で落下不良を再現し、改善することが望まれていた」(車体生産技術部 車体企画課 柴田康徳氏)。

## スクラップ落下率向上

## SUBARU 解析活かし

金型設計 経路真つすぐに



金型設計が変化した

黒田精工株式会社

https://kurodaprecision.com/jp/

MECT 2025

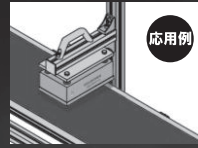
メカトロニックジャパン 2025

MECHATRONICS TECHNOLOGY JAPAN

第1展示館

1C08

## 磁気管理の効率化をご提案

手作業の脱磁から搬送ラインの設置まで幅広く活躍！  
テーブル形脱磁器  
KMDシリーズ

KMD-Cタイプは、本体幅150mm～500mmまで5サイズをラインアップ！  
自動搬送ライン上の設置実績あり！(300mmタイプ)

NEW

使い勝手がよく現場での測定作業に最適！  
テスラメータ (磁束密度計)  
TM-901

「検出モード」追加！

計測時に設定範囲内の数値検出をブザーでお知らせ！  
画面を見ずにピークが追えるので、常時ワークを見ながら測定が可能。

メーカー校正・JCSS校正承ります ※有償

●リアル値、ホールド値の同時表示が可能に！  
●バックライトの追加で、暗所でもモニタが見える！

KANETEC  
カネテック株式会社

■本社・工場  
長野県上田市上田原1111  
TEL(0268)24-1111(代)

URL https://www.kanetec.co.jp E-mail info@kanetec.co.jp

MECT 2025

メカトロニックジャパン 2025  
MECHATRONICS TECHNOLOGY JAPAN  
MECT2025に出展します。  
小間No.3E14(3号館)



# 人手不足や効率化提案

# MECT 2025

## メカトロテック ジャパン 2025

### MECHATRONICS TECHNOLOGY JAPAN

過去最大規模となる今年の「メカトロテックジャパン2025」。金型向けの工作機械や切削工具、工作機器、測定機器、ソフトなどの金型向けの最先端技術が一堂に集まる。今回は人手不足への対策が喫緊となる中、自動化や省人化、工程集約などの技術が多数披露される。AIやデジタル技術の活用などの進化した新技術も多数登場する。以降では、展示館ごとに見どころを紹介する。

## 自動化や工程短縮

### 航空機や半導体成長分野の加工技術

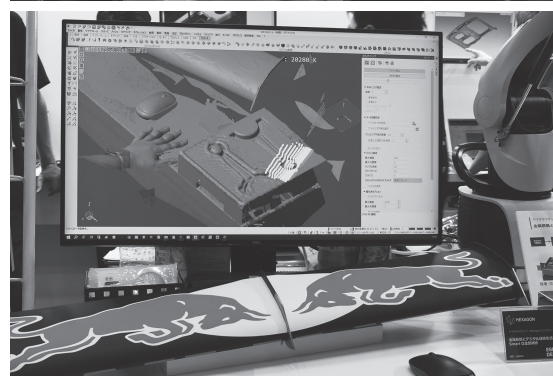
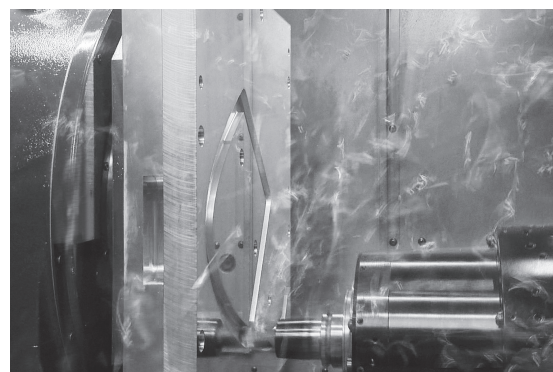
#### 第1展示館

第1展示館は工作機械の出展がメイン。マシニングセンタ、複合加工機、研削盤、放電加工機などに加え、3Dプリンタやレーザー加工機などの新製品が並ぶ。CAD/CAMや生産管理などソフトの新製品も出展する。

人手不足への対策として、多くの機械メーカーが掲げるのが「自動化」。ロボットをビルトインした工作機械や、プログラム作成が不要で、比較的簡単にロボットを使った自動化ができるなど多様なロボット活用の提案がみられそうだ。

AIを使い、機械温度や加工状態を自動で安定化させる技術や、機上計測の新技術、デジタル上で段取りすること、段取り回数を減らす手法など多様な自動化技術が披露される。旋削や研削機能をあわせ持つマシニングセンタなど「工程集約」による生産性向上をテーマに掲げる企業も多い。

成長が期待される半導体や航空機、エネルギー関連向けの展示が増えそうだ。航空機やエネルギー向けでは、5軸や複合加工機などの複雑ワークに対応する機械のほか、チタ



ンやインコンネルに代表される難削材を効率よく加工できる機械が多数展示される。半導体関連では、セラミックなどの脆性材や樹脂向けの加工技術が披露される。

加工プログラムの大半を自動で作成できるCAMなど、多様なデジタル技術が多数紹介される。業務の標準化を支援するツールや、類似図面をAIで検索できる技術なども展示される。第1展示館には、中小・スタートアップゾーンが新設されている。

#### 第2展示館

第2展示館は切削工具やツールリグなど切削加工に関するツールの展示がメイン。超硬やハイス工具のほか、微細加工に特化した製品や鋸刃、ダイヤモンドなど多彩な工具が出展される。

中でも注目されるのが、自動車産業はもとろん、半導体関連や航空機、医療など成長が期待される分野向けの切削工具だ。自動車では、複数部品を一体で鍛造する「ギガキャスト」に代表される大型部品を効率よく加工するための切削工具や、ロボット切削などの技術が披露され

## デジタルの最新技術

# Sodick

[www.sodick.co.jp](http://www.sodick.co.jp)

### 自動交換で省人化



リニアモータ駆動  
マシニングセンタ  
**GS540L**

電極・ワーク  
搬送装置  
**SZ25**

リニアモータ駆動  
高速・高性能  
精密 形彫り放電加工機  
**AL40G+**

### 金型大型化に対応

リニアモータ駆動  
高速・高性能 ワイヤ放電加工機  
**ALN600GH iG+E**  
(ハイコラム仕様)

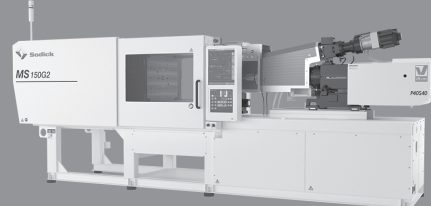


高速造形  
大型金属3Dプリンタ  
**LPM450**



### Total Manufacturing Solution

eV-LINE  
電動式 射出成形機  
**MS150G2**



## 競争力ある製造へ。 技術とサステナビリティの融合。

### 環境への 負荷低減

● 不断の研究により予告なく仕様の変更を行う場合があります。 ● 展示内容については、予告なく変更となる場合があります。

株式会社ソディック

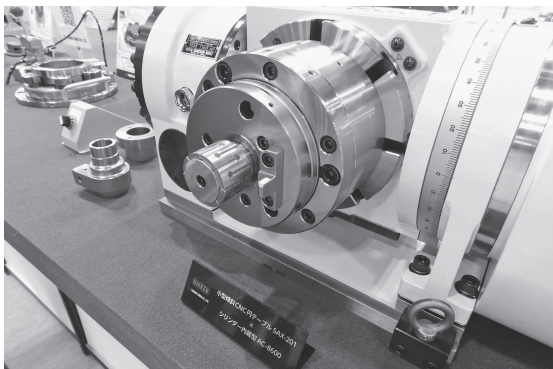
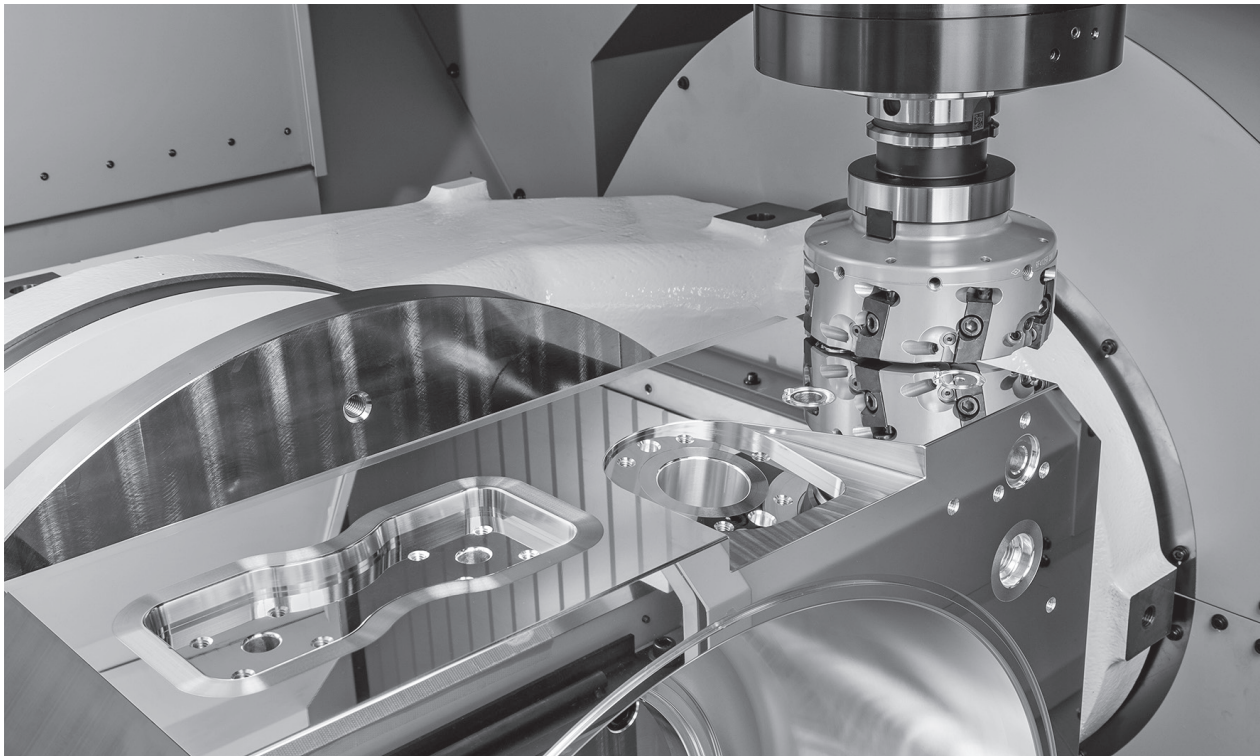
本社／技術・研修センター

〒224-8522

横浜市都筑区仲町台3-12-1

TEL: (045) 942-3111 (大代)





## 開催概要

会 期：10月22日（水）～10月25日（土）  
開催時間：10：00～17：00※最終日25日（土）は16：00まで  
会 場：ポートメッセなごや  
主 催：ニュースダイジェスト社  
共 催：愛知県機械工具商業協同組合  
入場料金：1人1,000円（団体10人以上1人500円）  
※事前登録者、海外来場者、学生は無料  
出展製品：工作機械、鍛圧・板金加工機、射出成形機、3Dプリンター、機械工具、のこ刃、切削工具、工作機器、測定機器、試験機器、研削砥石、研磨材、油圧・空圧・水圧機器、歯車・歯車装置、環境・安全対応機器装置、CAD/CAM/CAE、制御装置・関連ソフトウェア、産業用ロボット、搬送装置、洗浄機械装置、品質管理・安全・試験認証機関、新素材、マイクロマシン、ナノテクノロジー関連など

航空機や医療分野ではインコンネ  
ルやチタンなどの難削材向け工具が目  
立つ。半導体製造装置関連や電子部  
品などで増える小型自動旋盤向けの  
工具の新製品や、セラミックやガラ  
スなどの脆性材や樹脂部品向けのな  
どの工具も展示される。  
切削工具でも人手不足対策や省人  
化を意識した展示が目立つ。工具を  
管理や工具選択を支援する提案が増  
えそうだ。  
自動販売機などの機器を使い、工  
具の出入庫を管理することで、在庫  
管理の手間などの削減を支援する提

案や、工具補正や工具の所在管理  
機械稼働監視、加工ノウハウの蓄積  
をサポートするソフトウェアなども  
展示される。また、素材や形状など  
の必要な情報を入力するだけで、ワ  
ークに応じた最適な工具選択をアシ  
ストするアプリケーションなどの展  
示も多い。  
第3展示館  
第3展示館は、治具、測定機器  
直動案内やベアリングなどの機械要  
素の最新技術が披露される。工場環  
境の改善機器や、労働安全などに関  
する製品も多数紹介される。  
旋削・切削をワンチャッキングで  
可能にする円テーブルや、加工の自  
由度を高める薄型チャック、自動化  
対応のワークチェンジャーの新製品  
などが発表される。工具不要で着脱  
できるクランプや、異形材、円筒材  
などさまざまな形状に対応するクラ  
ンプなども登場する。  
「測る」技術が多数登場するのも  
第3展示館。内部構造の検査や測定  
が可能なX線CT装置の新製品が出  
展される。高精度に工具摩耗を検査  
できる工具測定装置など、測定が難  
しいとされてきた分野の技術が発表  
される。  
測定機の堅牢性を高めたことで、  
恒温室などがなくても、現場で高精  
度な測定を可能にする技術なども紹  
介される。測定したデータをどう管  
理するかなどのデータ活用方法も  
抑えておきたい。  
ベアリングや直動案内、歯車な  
ど、工作機械やロボットの自動化を  
支える要素技術が出展する。高速・  
高品質な部品はもとより、通信機器  
を搭載し、部品の稼働状況などを  
「見える化」できる製品なども多数  
展示される。  
環境改善、安全に関する展示が多  
いのも第3展示館。商社の出展が多  
いのも特長だ。複数のメーカーの製  
品を組み合わせた自動化システム  
や、ニッチなニーズに対応するフラ  
イバート商品の展示も見逃せない。

## 油圧チャック+SFスリーブ(焼きばめ方式)



「SF ハイドロチャック」と「SF スリーブ」の組み合わせで、  
ワーク・治具の干渉を考慮した、  
加工に最適なツールレイアウトが選択。



## 大昭和精機株式会社

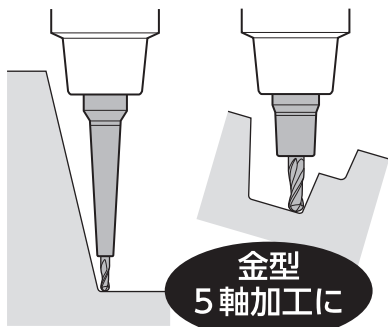
本社／東大阪市西石切町3-3-39 TEL.072-982-2312  
工場／大阪工場、淡路第1～9工場  
www.big-daishowa.co.jp

販売元

## BIG DAISHOWA Japan 株式会社

東京本社／東京都豊島区駒込3-23-1 BIG DAISHOWAビル TEL.03-5961-1323  
大阪本社／東大阪市西石切町3-6-20 TEL.072-986-5800  
支 店／東北・北関東・東京・神奈川・長野・静岡・名古屋・北陸・大阪・岡山・広島・九州・物流センター  
海外拠点／タイオフィス(タイランド) 大昭和精機貿易(上海)有限公司(上海、広東、瀋陽、成都、武漢、天津)  
BIG DAISHOWA (ドイツ、アメリカ) BIG KAISER (スイス)

**BIG**  
BIG DAISHOWA



- ワーク・治具干渉を最小限に抑え、  
深堀り加工や立ち壁加工に。
- 無駄な突き出しを抑え加工能率アップ。

## MECT 2025

メカトロテックジャパン2025  
MECHATRONICS TECHNOLOGY JAPAN

ポートメッセなごや  
第2展示館 2C24






出展者			小間 番号		出展者			小間 番号		出展者			小間 番号		出展者			小間 番号	
中央工機	第3展示館	3C06	東台精機ジャパン	第1展示館	1D13	パイオニア風力機	第3展示館	3C32	ペンギンソリューションズ			山勝商会	第2展示館	2D08					
中央精機	第3展示館	3D43	【な】			パイオニア貿易	第2展示館	2C28		第3展示館	3A33	山岸製作所	第3展示館	3B55					
中京	第2展示館	2B26	NaI TO	第2展示館	2A17	ハイタック＊	第1展示館	1C31	豊和工業	第1展示館	1A03	ヤマザキマザック	第1展示館	1B40					
中部部品加工協会	第3展示館	3A41	長島精工	第1展示館	1E24	ハイドンハイン	第3展示館	3D14	豊和工業（空油圧機器）			ヤマシタワークス＊	第1展示館	1E05					
金竈精密	第3展示館	3A14-2	仲精機	第3展示館	3A06	ハイマー・ジャパン	第2展示館	2C15		第3展示館	3E09	山善	第3展示館	3C17					
ツールディスカバリー＊			ナガセインテグレックス			PiLink	第1展示館	1S06	ホーコス	第1展示館	1E31	山田マシンツール	第3展示館	3E23					
	第2展示館	2D05		第1展示館	1C30	ハイロックス	第3展示館	3E34	ホーコス（ミストコレクター）			山中産業＊	第3展示館	3C37					
ツールドインターナショナル			ナカニシ	第3展示館	3E19	ハインブッフ・ジャパン				第3展示館	3C16	山本科学工具研究社	第3展示館	3D27					
	第2展示館	2C26	中村製作所	第3展示館	3D39		第3展示館	3E30	ホーン	第2展示館	2A07	彌満和製作所	第2展示館	2A30					
ZOLLER Japan	第3展示館	3D19	中村留精密工業	第1展示館	1B38	パスカル	第3展示館	3E04	北菱電興	第3展示館	3B05	ユアサ商事＊	第3展示館	3C25					
ツガミ	第1展示館	1A02	名古屋ダイヤモンド工業			長谷川機械製作所	第1展示館	1E06	ボンダス・ジャパン	第2展示館	2C31	UEL＊	第3展示館	3E10					
津田駒工業	第3展示館	3E13		第2展示館	2B30	羽根田商会	第3展示館	3B50	【ま】			ユーロテクノ	第3展示館	3D12					
ツボサン	第3展示館	3E37	ナベヤ	第3展示館	3E12	パル＊	第1展示館	1C31	マーボス	第3展示館	3D49	ユキワ精工	第2展示館	2C25					
THK	第3展示館	3F01	新潟精機	第3展示館	3D37	ビーシーテック	第2展示館	2C03	マイスター	第2展示館	2B16	ユニテッドグライディング			第1展示館	1D23			
TACC	第3展示館	3D28	ニイガタマシンテクノ			光精工（三重県）	第3展示館	3C34	マイ・テクノス	第3展示館	3B16	ユニオンツール	第2展示館	2B28					
DMG森精機	第1展示館	1D26		第1展示館	1D20	微細加工工業会	第3展示館	3A39	前田シェルサービス	第3展示館	3B43	ユニテックシステム	第1展示館	1D09					
DMG MORI Precision Boring			ニクニ	第3展示館	3B13	ファースト技研	第1展示館	1E15	牧田技研	第3展示館	3C37	ユニバーサルロボット＊			第3展示館	3B54			
	第1展示館	1D24	ニコン	第3展示館	3D30	ファインマシーンカタオカ			牧野フライス精機	第1展示館	1C19				第3展示館	3B54			
TMW	第3展示館	3E10	西島	第1展示館	1B27		第3展示館	3B29	マグネスケール	第3展示館	3D44	ユニバーサルロボット＊			第3展示館	3C06			
DYC JAPAN	第2展示館	2D09	ニチアロイ	第2展示館	2A02	ファナック	第1展示館	1B25	マザーツール	第3展示館	3D18	ユニパルス	第3展示館	3C01					
テイケン	第2展示館	2B19	日伝	第3展示館	3E01	ファロー・ジャパン	第3展示館	3D40	松浦機械製作所	第1展示館	1C13	ユニマグテック	第3展示館	3C38					
帝国チャック	第3展示館	3E05	日刊工業新聞社	第3展示館	3A44	Phoxter	第3展示館	3D23	マツダ	第2展示館	2B21	ヨシカワメイプル	第1展示館	1E03					
鄭州ダイヤモンド	第2展示館	2B20	日研工作所	第2展示館	2D16	フォルマー・ジャパン			松本機械工業	第3展示館	3E28	淀川電機製作所	第3展示館	3B34					
データ・デザイン	第1展示館	1B01	日進	第2展示館	2D23		第1展示館	1E34	MATRIX PRECISION			【ら】							
TaeguTec＊	第2展示館	2A19	日進工具	第2展示館	2A26	福田交易	第3展示館	3E24		第1展示館	1C12	ライノス	第2展示館	2A28					
テクノア	第1展示館	1E01	日進ProSOL	第1展示館	1E18	福田刃物工業	第2展示館	2A23	丸一切削工具	第2展示館	2A16	RATTUNDE	第1展示館	1E04					
テクノコート	第3展示館	3B18	日東工器	第3展示館	3B19	FUJII	第1展示館	1C33	丸栄機械製作所	第1展示館	1B34	ラング＊	第1展示館	1E20					
テクノソリューションズ			日東商事	第3展示館	3B33	不二機販	第3展示館	3B11	丸紅情報システムズ	第3展示館	3D11	ランテクノロジー	第3展示館	3A13					
	第1展示館	1E07	日本精工	第3展示館	3C10	不二越	第2展示館	2D12	マルヨシマシナリイ	第1展示館	1B17	RAMPF Group Japan			第3展示館	3E44			
テクノダイナミックス			日本トムソン	第3展示館	3E02	富士精機販売	第1展示館	1C10	マンヨーツール	第2展示館	2D07				第3展示館	3E44			
	第3展示館	3B08	日本ベアリング	第3展示館	3C28	フジツール	第3展示館	3D10	三木プーリ	第3展示館	3C09	理研精機	第3展示館	3D29					
テクノ21グループ	第3展示館	3B41	ニデックオーケーケー			フジトク	第2展示館	2A05	ミクロン精密	第1展示館	1E30	立新精密刀具	第3展示館	3A14-8					
テクロック	第3展示館	3D38		第1展示館	1F01	フジBC技研	第2展示館	2A29	三嶋商事	第1展示館	1C06	リスモツール＊	第2展示館	2C05					
detron Machine	第3展示館	3E27	ニデックマシンツール			二村機器	第3展示館	3E15	三鷹光器	第3展示館	3D17	リックス	第3展示館	3B32					
Tebiki	第1展示館	1B16		第1展示館	1F01	ブラザー工業	第1展示館	1F02	三井精機工業	第1展示館	1C32	リフター	第3展示館	3A18					
テラル	第3展示館	3C29	日本ヴィジョン・エンジニアリング			ブリंकマン・ポンプ・ジャパン			ミットヨ	第3展示館	3F02	菱栄工機	第3展示館	3B03					
東亜精機工業	第3展示館	3E41		第3展示館	3D06		第3展示館	3C27	三菱電機	第1展示館	1A04	菱高精機	第2展示館	2B27					
トゥーワン	第3展示館	3B24	日本オイルポンプ	第3展示館	3C15	ブルー・スター R&D			三菱マテリアル	第2展示館	2B25	リンスコネクト	第3展示館	3D34					
東京精機工作所	第1展示館	1B20	日本キスラー	第3展示館	3B27		第3展示館	3B02	三星工業	第3展示館	3E38	鈴峰	第2展示館	2D19					
東京精密	第3展示館	3D35	日本コーティングセンター			ブルーム・ノボテスト			三矢工業	第1展示館	1S02	レクサス＊	第2展示館	2C02					
東鋼	第2展示館	2A25		第2展示館	2C12	フルサト・マルカホールディングス	第3展示館	3D26	モニター	第3展示館	3E31	レゴフィックスジャパン			第2展示館	2D11			
東振テクノカル	第1展示館	1D01	日本スピードショア	第1展示館	1E05		第3展示館	3B54	宮川工業	第3展示館	3B06				第2展示館	2D11			
東陽（長野県）	第2展示館	2B09	日本3Dプリンター	第3展示館	3B10	プレス	第3展示館	3A01	村上技研産業	第3展示館	3A26	レニショー	第3展示館	3D08					
東陽	第3展示館	3D09	日本精密機械工作	第3展示館	3E25	フロー・ジャパン	第1展示館	1D21	ムラキ	第2展示館	2A13	REVOX	第1展示館	1S04					
東洋研磨材工業	第2展示館	2A20	日本ツクリダス	第1展示館	1D10	ブロードリーフ	第1展示館	1C04	村田機械	第1展示館	1E38	ロームヘルド・ハルダー			第3展示館	3E07			
東洋スクリーン工業	第3展示館	3B28	日本レヂボン	第2展示館	2B01	ブROOM ユング＊	第1展示館	1D23	ムラテックCCS＊	第1展示館	1E38	碌々スマートテクノロジー			第1展示館	1C17			
東洋精機工業	第1展示館	1B37	ネクステップ・ソリューションズ			プロスト	第2展示館	2B23	メーグレ＊	第1展示館	1D23	Rollomatic Japan	第1展示館	1E28					
ドゥリマイテック	第3展示館	3C20		第1展示館	1B09	Pro Tech Line Manufactory Japan			メクトロン	第1展示館	1B23	【わ】			第1展示館	1E26			
トーカロイ	第2展示館	2B07	ノガ・ウォーターズ	第2展示館	2B04		第3展示館	3B40	メトロール	第3展示館	3D45	YG-1ジャパン	第2展示館	2A14					
トーチョーマーキングシステムズ			ノダキ	第3展示館	3D15	プロフィロールテクノロジーズ＊	第1展示館	1B27	モアソンジャパン	第1展示館	1B12	和井田製作所	第1展示館	1E33					
	第3展示館	3B04	野田スクリーン	第3展示館	3A02		第1展示館	1B27	モディアシステムズ	第1展示館	1E09	ワクタ	第1展示館	1S07					
トーヨーエイテック	第1展示館	1E27	野宮産業	第3展示館	3B01	文威科技	第3展示館	3A146	ものづくりパートナーズ			ワルター＊	第1展示館	1D23					
TOWA	第2展示館	2A12	野村DS	第1展示館	1B19	ブンリ	第3展示館	3A28		第3展示館	3A38	ワルタージャパン＊	第3展示館	3A41					
トクピ製作所	第3展示館	3C39	ノリタケ	第1展示館	1E32	平安コーポレーション			森合精機	第3展示館	3B15								
戸田精機	第2展示館	2C32	【は】			Hexagon Manufacturing Intelligence			モリタ	第3展示館	3D21								
トライエンジニアリング			ハース ファクトリーアウトレットジャ				第1展示館	1B22	モリマシナリー	第3展示館	3C02								
	第2展示館	2D05	パン＊	第1展示館	1C31		第1展示館	1B29	MOLDINO	第2展示館	2B24	【や】							
Troaxセーフティシステムズ			ハームレ＊	第1展示館	1E20	ベッコフオートメーション				第1展示館	1D16								
	第3展示館	3B37	ハーモニック・ドライブ・システムズ				第1展示館	1B32	安田工業	第1展示館	1D16								
トレサ	第3展示館	3D13		第3展示館	3B48		第1展示館	1B32	柳瀬	第2展示館	2A04								
トレサ＊	第3展示館	3D21	ハイウィン	第3展示館	3F04	ベルブルー	第2展示館	2D21											

## パンチ&ダイ

マツダがその悩み解決します


# 冷間鍛造パンチシリーズ

大きな負荷のかかる冷間鍛造において 高精度・高品位のパンチで耐久力が向上



**オール  
研磨仕上げ**

他には真似のできない特殊な形状がポイント



- 深絞りパンチ**  
高精度の加工を必要とする深絞り用パンチをご提案致します。
- 超硬パンチ**  
長年培った金型部品の生産技術により、難加工材である超硬パンチの生産体制を確立いたしました。
- 特殊オーダーパンチ・ダイ**  
お客様の望まれるプレス加工に最適なパンチ・ダイをご提案いたします。
- 精密金型用パンチ**  
高精度の加工技術を駆使し精密金型に適する超精密加工を実現しました。

——— 加速する技術を真心サポート ———

## MATSUDA 株式会社マツダ

〒544-0012 大阪市生野区巽西2-11-25

TEL(06)6758-0121 FAX(06)6758-1113

[www.matsuda-corp.com](http://www.matsuda-corp.com)

Android III

より高精度仕様にリニューアル  
新 オペレーションシステム搭載

New /

碌々スマートテクノロジー株式会社



# メカトロテックジャパン2025

## 出展者一覧

524社・団体が出展  
過去最多

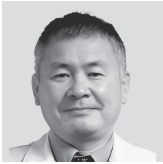
出展者	小間 番号	出展者	小間 番号	出展者	小間 番号	出展者	小間 番号
【あ】		内山刃物	第2展示館 2A09	カネテック	第3展示館 3E14	斉藤光学	第3展示館 3A04
アーム産業	第3展示館 3E21	宇都宮製作所	第1展示館 1C15	兼房	第2展示館 2B29	サイトウ製作所	第2展示館 2A15
アイアールピーディー＊		瓜生製作	第3展示館 3E22	カプト工業	第3展示館 3E40	サイバー RC	第2展示館 2D06
	第1展示館 1D23	栄工舎	第2展示館 2C19	蒲田工業	第3展示館 3B14	坂井製作所＊	第3展示館 3A41
iCAD	第1展示館 1D05	永興電機工業	第3展示館 3B25	神谷機工	第2展示館 2D10	サカエ	第3展示館 3C24
アイゼン	第2展示館 2C05	エイト	第3展示館 3E36	Kamogawa	第2展示館 2B13	榮製機	第3展示館 3E20
愛知産業	第1展示館 1E20	エウレカロボティックス＊		加茂精工	第3展示館 3B49	さくさく	第2展示館 2C22
ITP	第1展示館 1B18		第3展示館 3B54	川重テクノロジー	第3展示館 3D24	桜井製作所	第1展示館 1E22
葵精工	第3展示館 3C13	Aiソリューションズ	第1展示館 1C11	カワタテック	第3展示館 3E03	佐藤特殊製油	第3展示館 3A22
青山製作所	第2展示館 2D03	エグロ	第1展示館 1E36	川村インターナショナル		サンエール	第3展示館 3C12
赤松電機製作所	第3展示館 3C08	エスアンドエフ	第1展示館 1E23		第3展示館 3A03	三機	第3展示館 3B12
アキュレイト	第3展示館 3C36	SMC	第3展示館 3F03	川本製作所	第3展示館 3C41	産機テクノス	第3展示館 3C31
アサ電子工業	第3展示館 3E06	SDG	第3展示館 3C26	管製作所＊	第3展示館 3B54	三共製作所	第3展示館 3C14
旭商工	第2展示館 2C20	エステーリンク	第1展示館 1D07	キーエンス	第3展示館 3D20	三協リール	第3展示館 3A19
旭ダイヤモンド工業	第2展示館 2A32	SPIエンジニアリング		喜一工具	第2展示館 2C29	三桂製作所	第3展示館 3A07
アステック	第1展示館 1E25		第3展示館 3D03	キソー	第3展示館 3A20	サンゲン	第3展示館 3B39
足立総業	第2展示館 2C09	エヌ・エス・エス	第3展示館 3E33	北川鉄工所	第3展示館 3D31	サンコウ電子研究所	第3展示館 3D22
アドコールファークイースト		NKワークス	第1展示館 1C31	北村製作所	第1展示館 1D19	santec Japan	第3展示館 3A11
	第3展示館 3A35	NCネットワーク	第3展示館 3A43	キトー	第3展示館 3C03	サンデン・リテールシステム＊	
アビコ技術研究所	第1展示館 1C07	エヌティーエンジニアリング		岐阜機械商事	第3展示館 3B09		第2展示館 2C17
アマダ	第1展示館 1F04		第2展示館 2D15	吉輔企業	第3展示館 3A14-5	三明	第3展示館 3B47
アマノ	第3展示館 3C11	NTKカuttingツールズ		キャディ	第1展示館 1B11	サンメンテナンス工機	
アメテック	第3展示館 3D36		第2展示館 2A19	キャプテンインダストリーズ			第3展示館 3C25
アライドマテリアル	第2展示館 2C13	エヌティーツール	第2展示館 2D14		第3展示館 3B17	三洋工具	第2展示館 2A10
アリコナイメージング社＊		えのきだ	第1展示館 1E14	キャムタス	第1展示館 1C05	三洋製作所	第3展示館 3E18
	第3展示館 3D12	エバーケミカル工業	第3展示館 3A09	京セラ	第2展示館 2A27	山陽マシン	第1展示館 1C24
アルファーマラージュ		エバ工業	第3展示館 3B22	共立精機	第3展示館 3D47	サンワケミカル	第3展示館 3A27
	第3展示館 3D33	FNS	第1展示館 1B13	共和工機	第3展示館 3C05	三輪鋳油	第3展示館 3A25
アルプスツール	第1展示館 1B28	エフティーエス＊	第3展示館 3D21	協和精工	第2展示館 2C23	三和商工	第3展示館 3A36
ANCA Machine Tools Japan		エフ・ピー・ツール	第2展示館 2D02	協和石油ルブリカンツ		三和商事	第2展示館 2C17
	第1展示館 1C22	エムーゲ・フランケン			第1展示館 1S09	三和精機	第1展示館 1B36
安藤	第3展示館 3B40		第2展示館 2A33	極東マシーンツール	第2展示館 2A31	三和ロボティクス	第3展示館 3B44
Anmi Tools＊	第2展示館 2B31	エムエーツール	第2展示館 2B02	キラ・コーポレーション		C&Gシステムズ	第1展示館 1C16
イースタン技研	第1展示館 1B24	MSTコーポレーション			第1展示館 1B30	GFマシニングソリューションズ	
イグス	第3展示館 3C04		第2展示館 2C30	きりしま	第3展示館 3A17		第1展示館 1D23
育良精機	第1展示館 1C20	M-N TOOLING	第2展示館 2C27	空研	第2展示館 2D20	シー・ケイ・ケー	第2展示館 2C16
石川研磨＊	第3展示館 3A41	エムワイテック	第1展示館 1E10	グーリングジャパン	第2展示館 2B11	CKD	第3展示館 3B53
石川コンピュータ・センター＊		LNSジャパン	第1展示館 1B03	クール・テック	第3展示館 3C21	シーケービー	第3展示館 3D01
	第1展示館 1D04	エレニックス	第1展示館 1B35	Quod6	第2展示館 2A21	CGTech	第1展示館 1D14
石田プレジジョン	第3展示館 3D48	エワーグ＊	第1展示館 1D23	クマクラ工業	第3展示館 3C33	ジーネット＊	第3展示館 3B54
iscalジャパン	第2展示館 2B14	エンコース	第1展示館 1E11	倉茂電工	第3展示館 3B31	ジーベックテクノロジー	
IZUSHI	第2展示館 2A08	圓竣工業	第3展示館 3A14-1	グリーンツール	第2展示館 2C01		第2展示館 2A18
和泉金属工業	第1展示館 1B21	オイヒナー	第3展示館 3E32	グリーンプラス	第2展示館 2C08	CYカーバイドジャパン	
イズミコーポレーション		ORS	第2展示館 2D04	クリエイトツール＊	第2展示館 2D04		第3展示館 3B36
	第3展示館 3A23	オーエスジー	第2展示館 2D01	クレオ	第3展示館 3A12	JLC＊	第2展示館 2C09
和泉産業	第3展示館 3C30	オーエスジーコーティングサービス＊		クレストテック	第2展示館 2C02	ジェイ・シー・シー＊	
億泰興業	第3展示館 3A14-7		第2展示館 2D03	クロイツ	第3展示館 3B46		第3展示館 3C25
イチグチ	第2展示館 2B12	オーエム製作所	第1展示館 1E17	グローバル・パーツ	第3展示館 3A32	ジェイテクト	第1展示館 1C32
伊藤精密製作所	第1展示館 1B10	オークマ	第1展示館 1F03	黒田精工	第1展示館 1C08	ジェイテクトグラインディングツール	
イネイブル	第3展示館 3D04	大阪製罐	第3展示館 3E17	GROB Japan	第1展示館 1E13		第2展示館 2B17
イノバリア メトロロジ		オーツカ光学	第3展示館 3D25	ケイエステック	第3展示館 3C22	ジェイテクトマシニングシステム	
	第1展示館 1B06	オートデスク	第1展示館 1E12	京浜ラムテック	第3展示館 3E26		第1展示館 1C32
イマオコーポレーション		大野精機	第3展示館 3E43	ケーエムケーワールド		JPC	第3展示館 3C23
	第3展示館 3E08	大野精工	第1展示館 1C23		第1展示館 1B14	ジェー .ピー .イー .	第1展示館 1S10
イルメジャパン	第3展示館 3A05	オープン・マインド・テクノロジーズ・ジャパン		keg	第3展示館 3A31	GENIO Solutions	第1展示館 1B08
イレイズグループ	第1展示館 1S01		第1展示館 1D06	コイケエンジニアリングアンドサービス		シオン	第3展示館 3A21
イワシタ	第1展示館 1E19	大峰工業	第3展示館 3A30		第3展示館 3C35	シオンダイヤモンド工業＊	
岩田製作所	第3展示館 3E35	岡崎精工	第2展示館 2C21	コイズミツール	第2展示館 2C18		第2展示館 2C05
イワタツール	第2展示館 2D05	岡本工作機械製作所	第1展示館 1E29	甲聖工業	第3展示館 3A14-10	シギヤ精機製作所	第1展示館 1B31
磐田刃物	第2展示館 2B18	岡谷鋼機	第3展示館 3B20	広和エムテック	第3展示館 3C40	システムメトリックス	
岩本工業	第3展示館 3C18	尾崎製作所	第3展示館 3D02	興和オプトロニクス	第3展示館 3B45		第1展示館 1D03
インターナショナルダイヤモンド		オザヤセイキ＊	第2展示館 2A17	高聖精密機電	第3展示館 3A14-3	シチズンマシナリー	第1展示館 1B39
	第2展示館 2A24	Otokogi＊	第3展示館 3A38	ゴードーソリューション		信濃機販	第2展示館 2B03
インテグラ技術研究所		オリオン機械	第3展示館 3A37		第1展示館 1D11	芝浦機械	第1展示館 1A01
	第1展示館 1B02	【か】		ゴーリキ	第3展示館 3A15	澁谷工業	第1展示館 1B26
インフィニジャパン	第1展示館 1S03	科学計器研究所	第3展示館 3A10	小坂研究所	第3展示館 3D07	シマダマシンツール	第1展示館 1C29
インプローブ	第1展示館 1C03	加藤研削工業	第2展示館 2D18	コスメック	第3展示館 3D32	CIMSOURCE Japan	第2展示館 2D22
WinTool	第1展示館 1D12	カトウ工機	第2展示館 2B15	コダマコーポレーション		German Tech Precision Manufacturing	
植田機械	第1展示館 1C01	金型新聞社	第3展示館 3A40		第1展示館 1C02		第3展示館 3E29
				コパックス	第2展示館 2C04	シャウト ミクローサ＊	
				小林ダイヤ	第2展示館 2A22		第1展示館 1D23
				小原歯車工業	第3展示館 3B38	シュンク・ジャパン	第2展示館 2C14
				小松鋼機	第3展示館 3C19	城北化学工業	第3展示館 3A08
				Cominix	第2展示館 2B05	聖和精機	第2展示館 2D17
				近藤製作所	第3展示館 3B52	SHODA	第1展示館 1B05
				【さ】		JOHNAN	第3展示館 3B51
				サイダ・UMS	第1展示館 1E16	新エフエイコム＊	第3展示館 3B20



## セミナー

「自動車 持続可能な自動車産業へ」「航空・宇宙 航空・宇宙の未来」「先進工場 日本の現場×DX」をテーマにセミナーが開かれる。  
聴講予約は公式ウェブサイトから、申し込み先着順、事前登録制  
交流センター 3階会議ホール 定員400名 聴講無料  
セミナーの聴講はメカトロテックジャパン2025公式サイトで事前来場登録が必要です。  
※<https://mect-japan.com/2025/feature/seminar.html>  
事前来場登録をして希望のセミナーをお申し込み下さい。  
申し込みは先着順で、各講演とも定員(400名)に達し次第、受付を終了します。  
セミナーは予告なしに時間や内容の変更、中止する場合があります。

### テーマ「自動車」 持続可能な自動車産業へ



**講演①：「現場変革を支える人財育成 ～ラグビーとの共通点～」**  
日 時：10月22日(水) 13:00～14:00  
講 師：トヨタ自動車 三好工場・明知工場 工場長 トヨタヴェルブリッツ アドバイザー 高橋 一彰氏  
カーボンニュートラルに向けたマルチパスウェイを具現化するには、工場の変革が求められています。変革を支えるのは人です。ラグビー競技で培った経験と、現場での人財育成には多くの共通点があります。今回、その本質とユニット工場での実践例についてご紹介します。



**講演②：「e-SKYACTIV R-EVのお客様価値を実現する生産技術」**  
日 時：10月22日(水) 14:20～15:20  
講 師：マツダ 技術本部 副本部長 藤崎 周二氏  
マツダのロータリーエンジンを発電機としたパワーユニットは環境性能と顧客ニーズを両立する電動化技術の1つです。積み上げてきた技術を磨き、ロータリーエンジンを復活させた生産技術の進化についてご紹介します。

### テーマ「航空・宇宙」 航空・宇宙の未来



**講演①：「～安全性と効率性を革新する～ ボーイング ジャパンのロボット活用と自動化の歩み」**  
日 時：10月23日(木) 13:00～14:00  
講 師：ボーイング リサーチ&テクノロジー ジャパン リサーチ&ディベロップメント エンジニアリングマネージャー ミチエル・オルソン氏



製造工程における高い安全性、品質、信頼性を維持しつつ人間工学的な安全性向上を目指し、高い技術力を持つ日本との戦略的関係を生かした目視点検プロジェクトや工場自動化のデモ機などのロボット活用を前進させています。日本の航空宇宙産業の未来を形作り、協力強化を促す取り組みをご紹介します。

**講演②：「モノづくりの力で実現する、宇宙産業の変革」**  
日 時：10月23日(木) 14:20～15:20  
講 師：インターステラテクノロジズ 取締役 VP of Launch Vehicle 中山 聡氏

小型人工衛星専用の宇宙輸送サービスとしてロケットZEROを開発しており、自動車業界との連携によりロケットを低コストで高品質かつ、高頻度の打ち上げが可能な製品に変革することを目指しています。本講演では、それらの取り組みや今後の展望をご紹介します。

### テーマ「先進工場」 「日本の現場×DX」の真価



**講演①：「社会インフラを支える日立製作所のDX事例と新たな取り組み」**  
日 時：10月24日(金) 13:00～14:00  
講 師：日立製作所 社会ビジネスユニット インフラ制御システム事業部 シニアストラテジスト 入江 直彦氏

20年以上にわたり工場全体のDXに取り組んできた成果が評価され、世界経済フォーラム(WEF)より2020年に先進的な工場を表彰する「Lighthouse(ライトハウス)」工場に認定されました。近年では、環境対応や部品のひっ迫など、従来とは異なるさまざまな課題に直面しており、これに対応する新たなDXの取り組みを進めています。こうした事例をご紹介します。



**講演②：製造DXを実現するHILLTOPが描く「ものづくりの未来」**  
日 時：10月24日(金) 14:20～15:20  
講 師：HILLTOP 代表取締役社長 山本 勇輝氏  
職人技をデータベース化し、人と機械の役割を分業することで、24時間無人稼働の工場で多品種少量生産ながらも短納期を実現しました。「HILLTOP System(ヒルトップシステム)」が誕生した背景と、AI・IoTを活用した製造DXの未来をご紹介します。

## 工作機械トップセミナー

学生限定、参加無料  
参加には事前のエントリーが必要です。

製造業の中核を担う工作機械の重要性や工作機械に使われるさまざまな先端技術、そして工作機械業界で働くことの面白さを多彩な講師陣が紹介。また、工作機械に携わる大学の研究者、第一線で活躍する工作機械メーカーの技術者を交えて懇親パーティーを開催。日工学会員企業の人事担当などがPRコーナーも設けます。

主催：日本工作機械工業会  
日時：10月25日(土) 10:00～18:15、10月26日(日) 9:00～12:15

参加資格：大学院、大学、高等専門学校、工業高等学校等の学生  
問い合わせ：日本工作機械工業会 技術部 (03-3434-3961)  
申し込み：<https://www.jmtba.or.jp/tseminar/>

**イベント**  
MECT会場見学  
10月25日(土) 10:00～16:00  
工作機械メーカーと学生との交流会  
10月25日(土) 16:15～18:15  
工作機械トップセミナー  
10月26日(日) 9:00～12:15  
**プログラム**  
09:00～09:10  
開会挨拶：日本工作機械工業会 会長 坂元 繁友氏  
09:10～09:50

基調講演「選ばれる理由にこだわる工作機械のものづくり」  
講師：松浦機械製作所 代表取締役社長 松浦 勝俊氏  
09:50～10:10  
講演「日本の工作機械産業の全体像」(仮題)  
講師：日本工作機械工業会 事務局  
10:10～10:20  
休憩  
10:20～11:00  
講演「MaaSが切り拓く『移動ものづくり』の未来」(仮題)  
講師：MaaS Tech Japan 代表取締役社長 CEO 日高 洋祐氏  
11:00～12:15  
ラウンドテーブルトーク「工作機械エンジニアとしての現在と未来」(仮題)  
ファシリテータ：松村 隆氏(東京電機大学 教授)  
スピーカ：日本工作機械工業会会員企業 若手・シニア技術者

# MECT 2025

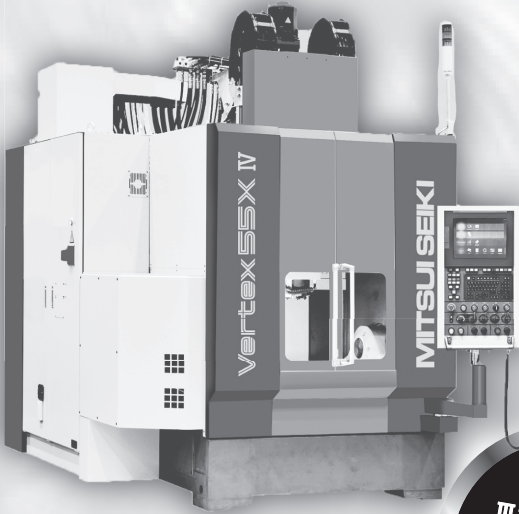
## メカトロテック ジャパン 2025

### MECHATRONICS TECHNOLOGY JAPAN

## 10月22日(水)～25日(土)

ポートメッセなごや

第1展示館 Booth No. **1C32**



NEW

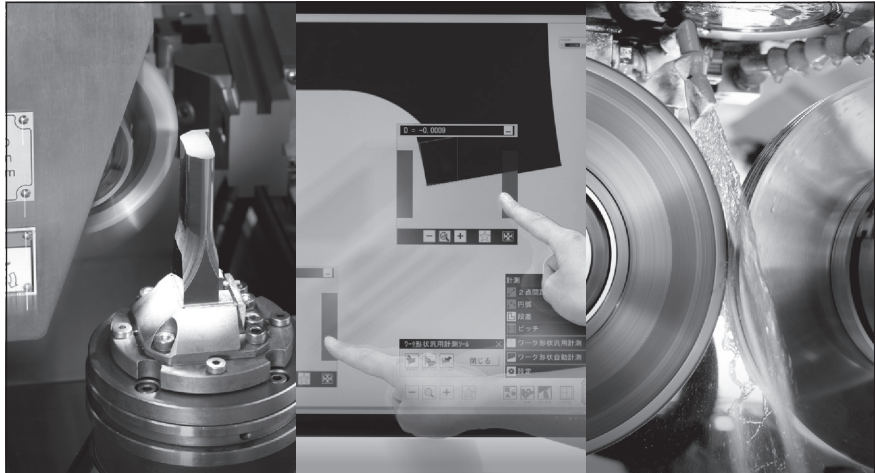
5軸制御立形マシニングセンタ

## Vertex 55X IV

バージョンⅢからⅣへ進化  
作業者にやさしく、さらなる高精度へ

MITSUI SEKI

〒350-0193 埼玉県比企郡川島町八幡 6-13 TEL:049-297-6333



## 研削加工を、デジタルで変えていく。

デジタルプロジェクターを搭載し、技量が必要とされる計測作業をデジタル化。  
経験の浅い方から熟練者まで使いやすく、生産性の向上に貢献します。



デジタルプロファイル研削盤

### DPG 150

従来機の汎用性、作業性はそのままだに  
研削加工の自動化にも対応



デジタル円筒プロファイル研削盤

### DPG R200

難度の高い複雑形状の円筒製品でも  
つなぎ目のない高精度加工を実現

MECT 2025

10.22(水)～25(土)

ポートメッセなごや 第1展示館 1F04

## OMADA

株式会社アマダマシナリー



## ワークショップ

### 第1展示館、第3展示館

出展者が自社の製品や技術を紹介するセミナーです。  
出展者ワークショップの受付方法については、各出展者  
にお問い合わせください。  
※下記ワークショップは予告なしに時間や内容の変更、  
中止する場合があります。

STUDERの最新機種 複合円筒研削盤favoritCNCと最新技術での成功事例  
10月22日 (水) 11:00～11:40 第1展示館  
ユナイテッドグラインディング 円筒研削営業部 セールスマネージャー 出口 真  
司氏  
これからのものづくりに求められる「高精度」、「柔軟性」、「操作性の良さ」を  
備えた、真に現場目線の1台favoritCNCと、STUDERの最新研削技術を用いた成  
功事例について紹介します。

切削液に混ぜて環境対策！アルカリイオン水  
10月22日 (水) 11:00～11:40 第3展示館  
クール・テック 営業部 宮岡 篤志氏  
研削・切削加工用切削液にアルカリイオン水を混ぜると、切削液の腐蝕を防止  
でき、廃液削減が期待できる。腐敗臭も抑制でき、気持ちのいい職場環境も実現  
できる。アルカリイオン水による環境対策の事例を紹介する。

最前線の高品位加工を支えるCAM-TOOL !!  
10月22日 (水) 12:00～12:40 第1展示館  
C&Gシステムズ 商品企画統括部 CAM企画課2Gr 小杉 純平氏  
金型の大型・複雑化が進む中、加工品質への要求が高まる昨今、CAM-TOOLの  
最新機能からその役割を探ります。

非接触三次元測定機の自動化最前線  
10月22日 (水) 12:00～12:40 第3展示館  
ユーロテクノ 営業部 係長 小原 史彦氏  
アリコナ製非接触三次元測定機で実現可能な自動化最前線をご紹介します。  
3Dモデルを活用した測定～解析 (形状・粗さ・幾何公差)～良否判定～レポー  
ト出力を網羅する最新ソフトウェアで生産性を向上させます。

バリ取り研究所『デバラボ』の事例紹介  
10月22日 (水) 13:00～13:40 第1展示館  
スギノマシン 精密機器事業本部 マーケティング課 課長 武藤 充氏  
23年に開所したバリ取り研究所『デバラボ』で提案したバリ取り自動化の提案  
例を紹介。ロボットによるバリ取りとウォータージェットによるバリ取りそれぞ  
れの特徴や棲み分け自動化におけるポイント等を紹介。

製造工程の自動化と生産性向上、脱属人化に不可欠なレニショーの測定ソリュー  
ション  
10月22日 (水) 13:00～13:40 第3展示館  
レニショー ナショナルセールスグループ エリアセールスマネージャー 石川 孝  
一郎氏  
加工精度のばらつきの根本原因に立ち向かい不安定要因の特定と制御し、自動  
化と高精度化、生産性の向上を実現するプレムワークと、レニショー最新の測  
定ソリューションをご紹介します。

アマダマシナリーのデジタル研削盤シリーズ、3年間の顧客評価でみる研削技術  
の進化と成果  
10月22日 (水) 14:00～14:40 第1展示館  
アマダ 研削エンジニアリング推進部 課長 小塚 正啓氏  
「デジタル研削盤シリーズ」は、発売開始から多くの業界のお客様に導入さ  
れ、信頼と実績を積みんできました。このシリーズが実現する高精度・高効率技術  
の特長、導入事例を通じてその市場価値を探ります。

進化する製造現場 - 協働ロボットXAIで実現する次世代自動化  
10月22日 (水) 14:00～14:40 第3展示館  
中央工機 UNIVERSAL ROBOTS シニアマーケティングマネージャー 吉岡 孝朗氏  
本セミナーでは、省人化・高効率化を実現する最新技術や、実際の導入事例を  
交えて次世代のものづくりの姿をご紹介します。

ラスベリーパイによるスマートファクトリーの実現～工作機械予兆保全、  
HAIL08による画像処理などの事例紹介  
10月22日 (水) 15:00～15:40 第1展示館  
PiLink 代表取締役 能方 研爾氏  
耐環境性・拡張性に優れた産業用ラスベリーパイPL-R4を用いた、工作機械の  
故障兆候検知、予知保全、AI画像処理など、産業用途での最新事例をご紹介します。

ロボット加工技術研究会のご紹介とロボット加工の導入事例紹介  
10月22日 (水) 15:00～15:40 第1展示館  
トライエンジニアリング ロボット加工技術研究会 会長 岡 文晴氏 他  
昨年設立したロボット加工技術研究会のご紹介と、切削加工をはじめとする加  
工用途でのロボット導入事例をご紹介します。

図面を捨てて日ノ 3Dデータ加工で革新する日本のモノづくり

10月22日 (水) 16:00～16:40 第1展示館  
イレイス イレイスグループ 代表取締役社長 江原 祥太氏  
3Dデータから直接加工する図面レスの実例と導入手順を詳しく解説し、設計  
から加工までをつなぐ日本の現場革新の取り組みを共有します。

PC ベースコントローラを用いた既設マシニングセンタの切削加工状態モニタリ  
ング  
10月23日 (木) 11:00～11:40 第1展示館  
ベッコフオートメーション ソリューション・アプリケーション・エンジニア 高  
口 順一氏  
既設の工作機械に対してPCベースコントローラを採用したモニタリングボッ  
クスとセンサを後付けし、加工時の切削力や異常振動を監視した事例を紹介す  
る。

同期攪拌接合 (Synchronized Stir Welding) の基本特性とその展望  
10月23日 (木) 11:00～11:40 第3展示館  
京浜ラムテック 第一営業部 部長 吉 輔 和彦氏  
当社が開発した高速・高強度・低温接合が可能な従来のFSWの特性を上回る次  
世代接合技術であるSSW(同期攪拌接合) Technology及びSSW技術搭載ToolHolder  
について紹介します。

スピードと精度：Oracle Red Bull RacingのF1での活躍を支えるHexagonの役割  
10月23日 (木) 12:00～12:40 第1展示館  
Hexagon Manufacturing Intelligence マーケティング統括部 マーケティング マ  
ネージャー シン ホン氏  
F1で活用されるHexagonの先進計測技術とリアルタイムデータ解析により、レ  
ーシングマシンの品質を維持しつつ生産スピードを大幅に向上させる方法を解  
説。

NACHI 工具新商品のご紹介  
10月23日 (木) 12:00～12:40 第3展示館  
不二越 工具事業部 工具技術部 技術部 部長 山本 浩嗣氏  
NACHIが出版する新商品について、開発責任者が詳しく分かりやすくご説明い  
たします。お客様の困りごとに着眼した新商品で、お客様の生産性向上に貢献し  
ます。

加工能力に挑む超精密加工機  
10月23日 (木) 13:00～13:40 第1展示館  
芝浦機械 工作機械カンパニー技術部加工開発課 アシスタントチーフ 比佐 遼太氏  
超精密加工機を用いて高い加工能力を得るポイントを、超硬直彫りにおける粗  
から仕上げを事例として紹介します。

加工精度を次のレベルへ！現場の課題を解決する最新エンドミルの活用  
10月23日 (木) 13:00～13:40 第3展示館  
ユニオンツール EM技術部 EM工具開発課 課長 渡邊 昌英氏  
特殊な底刃形状を採用したラジアスエンドミルと、高靱性超硬材料向けUDC新  
シリーズ。その革新的な特徴と実験データをもとに、加工現場の課題を解決する  
実践的な活用法を解説します。

初心者から熟練者まで誰でも簡単に安定した加工を実現する三菱電機のワイヤ放  
電加工機  
10月23日 (木) 14:00～14:40 第1展示館  
三菱電機 産業メカトロニクス製作所 放電システム部 加工技術課 主任 鈴木 直宏氏  
熟練技術者のノウハウを再現する三菱電機独自のAI技術「Maisart」及び最新  
技術「iPush Technology」を搭載した新型ワイヤ放電加工機による課題解決につ  
いてご紹介いたします。

自動化の参謀！～自動化取組のご紹介～  
10月23日 (木) 14:00～14:40 第3展示館  
三和ロボティクス 代表取締役社長 沢 宏宣氏  
多品種少量マシニング加工へのロボット活用とDX推進に必要な、チームビル  
ディングと社内コミュニケーションについて、10余年の経験を含めて語ります。  
今日から始められ、継続的な生産性向上を再現性高く実現できます。

G02camとロボット活用で夜間稼働や新人育成を実現！半導体部品メーカー事例  
10月23日 (木) 15:00～15:40 第1展示館  
セイロジャパン ソリューションセンター G02cam課 サプリダー 井戸 克哉氏  
部品加工向けCAD/CAM「G02cam」やロボットを活用し、機械の夜間稼働を確  
立した半導体製造装置部品メーカー事例を紹介。加工ノウハウをデータベース化  
し、新人育成に成功。現場で高評価の機能も紹介。

導入までの不安を解消！成功事例に学ぶモニタリングシステム導入の進め方  
10月23日 (木) 15:00～15:40 第3展示館  
マーボス 営業開発部ARTISチーム マネージャー 工藤 洋平氏  
これまでサポートした企業の実際の成功事例を元に、システム導入までの具体  
的ToDoをご説明します。本ワークショップで、モニタリングシステム導入まで  
の不安を解消し、具体的なプラン作成に取り組みます。

CAD/CAMの連動で手戻りのない効率的なものづくりの実現  
10月23日 (木) 16:00～16:40 第1展示館  
コダマコーポレーション 名古屋営業 係長 谷 幸志郎氏  
CAD/CAMを導入しても機械の稼働率が上がらないという課題に対し、  
TopSolidシリーズの導入によって生産性が向上し、手戻りが解消された具体的な  
事例を紹介します。

AI活用の鍵は現場のデータ活用～エッジコンピューティング最新事例から見る  
課題解決のポイント  
10月23日 (木) 16:00～16:40 第3展示館  
ペンギンソリューションズ 事業開発部 部長 香月 千成子氏

AI活用の鍵はデータ活用から。高信頼なシステムが継続的にデータを収集・分  
析し、お客様のAI活用の安定化を支えます。様々な産業の現場で、無停止型シス  
テムが自動化・省人化を推進する最新の事例と共にご紹介いたします。

電気設計のDX実現と、AutoCADの互換CADの活用  
10月24日 (金) 11:00～11:40 第1展示館  
システムメトリックス IJCAD Electrical PJ プロジェクトリーダー 牧野 達也氏  
製造業で広く使われているAutoCADによる設計環境を互換CADで改善します。  
また電気設計において課題となっているDXの実現とその課題、見込める効果を  
実例を挙げながらご提案いたします。

人手不足×高精度要求にどう応える？加工現場のスマート化戦略  
10月24日 (金) 11:00～11:40 第3展示館  
オーエスジー デザインセンター 開発チーム 内田 聖也氏、中野 裕矢氏、伊藤 凌央氏  
本セミナーでは省人化・自動化により、人手不足への対応と、高効率かつ高品  
位な加工を両立するためのヒントを提案する。

中小製造業経営者が取り組むべき原価管理～「時間チャージ」の最適化で利益を  
確保～  
10月24日 (金) 12:00～12:40 第1展示館  
テクノ IT経営事業部 中小企業診断士 中川 淳一朗氏  
製造業は人材不足や原材料費高騰などで厳しい状況が続いています。利益確保  
が課題となる中、企業収益に深く関わる「時間チャージ」と「原価管理の最適  
化」に焦点を当て、明日からできる実践テクニックを解説します。

加工時間短縮の手法と事例  
10月24日 (金) 12:00～12:40 第3展示館  
イワタツール 代表取締役社長 岩田 昌尚氏  
切削加工時間を短縮する工具選定や加工条件の出し方についてご紹介しま  
す。[キーワード] 加工プログラム・カムによる最適化・推奨条件を上回る条  
件・最新のパス・機械剛性を考慮した条件

部品加工の生産性を最大化させる加工技術と設備選定のポイント  
10月24日 (金) 13:00～13:40 第1展示館  
牧野フライス製作所 カスタマアプリケーションセンタ マネージャー 柏木 匡毅氏  
航空宇宙、半導体製造装置、エネルギー産業等、高精度・高信頼性が必須の分  
野で注目されている加工技術と機械選定について解説します。生産現場の課題解  
決や、生産性向上のヒントをお持ち帰りいただければ幸いです。

「高精度×高効率」の両立へ。最新工具のご紹介。  
10月24日 (金) 13:00～13:40 第3展示館  
日進工具 営業部 営業支援グループ 営業技術課 技師補 福岡 裕也氏  
加工に求められる精度と能率。その両立はとても難しく、多くの加工現場にて  
課題となっています。本講演では、課題の解決に貢献できる最新工具を加工事例  
とともにご紹介いたします。

現場が変わる！自動旋盤加工の新提案と設計最適化のヒント  
10月24日 (金) 14:00～14:40 第1展示館  
シチズンマシナリー 技術本部 ソリューション推進部 課長 猪俣 智司氏  
生産性の向上や現場の効率化に貢献するラックカッター加工、レーザ加工、  
摩擦接合技術など、シチズンマシナリー独自の自動旋盤技術を活かした工程集約  
と設計最適化の最新提案をご紹介します。

日研ナノクーラントシステムによる環境改善  
10月24日 (金) 14:00～14:40 第3展示館  
日研工作所 開発技術部 主任 中野 雄平氏  
人手不足を補う自動化・無人加工の提案に加え、働く人にやさしい工場環境の  
改善にも提案の幅を広げた画期的な新製品「ナノクーラントシステム」など、日  
研の様々なソリューションをご紹介します。

機械加工現場の変革を支えるファナックの先進技術  
10月24日 (金) 15:00～15:40 第1展示館  
ファナック FA研究開発統括本部 FA開発企画部 部長 小泉 彰氏  
デジタルツインやIoT連携といった新たなアプローチを含め、加工現場の生産  
性向上と変革を目指すファナックCNCの最新技術と、それを活用したロボドリル  
の最新機種についてご紹介いたします。

段替えゼロ！ドイツ発・ワンチャッキング加工の新常識 HORN 高効率歯車加工  
X ECOROLL 表面仕上げ&改質技術  
10月24日 (金) 15:00～15:40 第3展示館  
ホーン IZUSHI 加藤 浩也氏 (HORN)、八木 勇輔氏 (ECOROLL)  
HORN：複合加工機、5軸加工機で歯車加工の工程集約を実現。高精度加工と  
加工時間の短縮を両立。ECOROLL：パニシングツール 加工時の圧力をデジタル  
・トレーサビリティ管理で品質の安定化を実現。

机上測定でもっとスマートに。FormControl XXLC50-DIGILOG、自動化の核心。  
～機上での工具測定とワーク測定の活用提案～  
10月24日 (金) 16:00～16:40 第1展示館  
ブルームノボテスト 営業部 営業チーム 営業 青木 亨太氏  
加工前の工具やワークの段取り測定、加工直後の工具摩耗やチッピング管理、  
ワークの機上輪郭測定の事例で、生産工程の自動化を提案する。

アルミ・チタン加工の高効率化を極める！最先端の切削工具提案  
10月24日 (金) 16:00～16:40 第3展示館  
ダイジェット工業 切削技術部 技術室 技術支援課 課長代理 相沢 翔太氏  
近年、自動車業界や航空機業界など幅広い分野での採用が進んでいるアルミ合  
金やチタン合金。材料的特性や加工時の注意点を紹介するとともに、高効率加  
工を実現する最新の切削工具をご提案いたします。

## ものづくり系ポッドキャストの日 in MECT

聴講無料  
聴講には事前予約が必要です。

『ものづくり系ポッドキャストの日 in MECT』は、製造  
業やものづくりの魅力を発信しているポッドキャスター  
(音声配信者) たちが一堂に会し、自由に語り合うイベ  
ントです。動画コンテンツが溢れる今、耳から楽しむ  
“音声コンテンツ” が注目を集めています。現場のリア  
ルな声や、作り手ならではのエピソードがぎゅっと詰ま  
ったトークをその場で収録・発信。耳で聴く “ものづく  
り” の世界を、ぜひ気軽にのぞいてみませんか？

日時：10月24日 (金) 16:00～  
会場：コンベンションセンターホールA  
講師：しぶちゅー / 高橋 / クリス / りびい / 服部  
/ つねぞう / おかさん

今年の主催者企画展示  
のテーマは「医療を支え  
る加工術・異業種に学ぶ  
成功のヒント」。3社  
の加工メーカーが医療機  
器業界に参入した技術や  
物語を披露する。そのワ  
ークを加工した工作機械  
メーカーも技術を紹介す  
る。  
ロストワックスなどを  
手掛けるキャシステムと  
礫タスマートテクノロジ  
ーは、腹腔鏡手術で使  
される医療器具(鉗子  
(かんし))を手のひら  
サイズに再現した。金属  
粉末射出成形法(MIM)  
を採用。構成部品の中  
で最も微細な形状を持  
つ金型部品の加工技術  
を披露する。  
精密金型メーカーの狭

山金型製作所とファナッ  
クは、医療現場で注目さ  
れる生体模倣システム  
(MPS)で使われる  
「マイクロ流路」を展示  
する。金型の鏡面仕上  
げ、射出成形機内でのゲ  
ートカットを実現した金  
型構造など、複雑形状を  
支えた高精度加工技術  
を紹介する。  
精密部品メーカーのメ  
イラと中村留精密工業  
は、生体適合性の高いチ  
タン合金(難削材)使用  
される「整形外科用イン  
プラント」を紹介する。  
インプラントを模した複  
雑形状のオリジナルワ  
ークを設計。一つの素材  
から複合加工機で、複数  
のワークを削り出す新工  
法を披露する。

## 医療を支える加工術 異業種に学ぶ成功のヒント

## 主催者企画展示

三菱電機 放電加工機 国内推奨取得

# 放電加工は 油で変わる

世界基準の放電加工油

oelheld  
innovative fluid technology

lonoPlus IME-MH

オイルヘルド国内総代理店



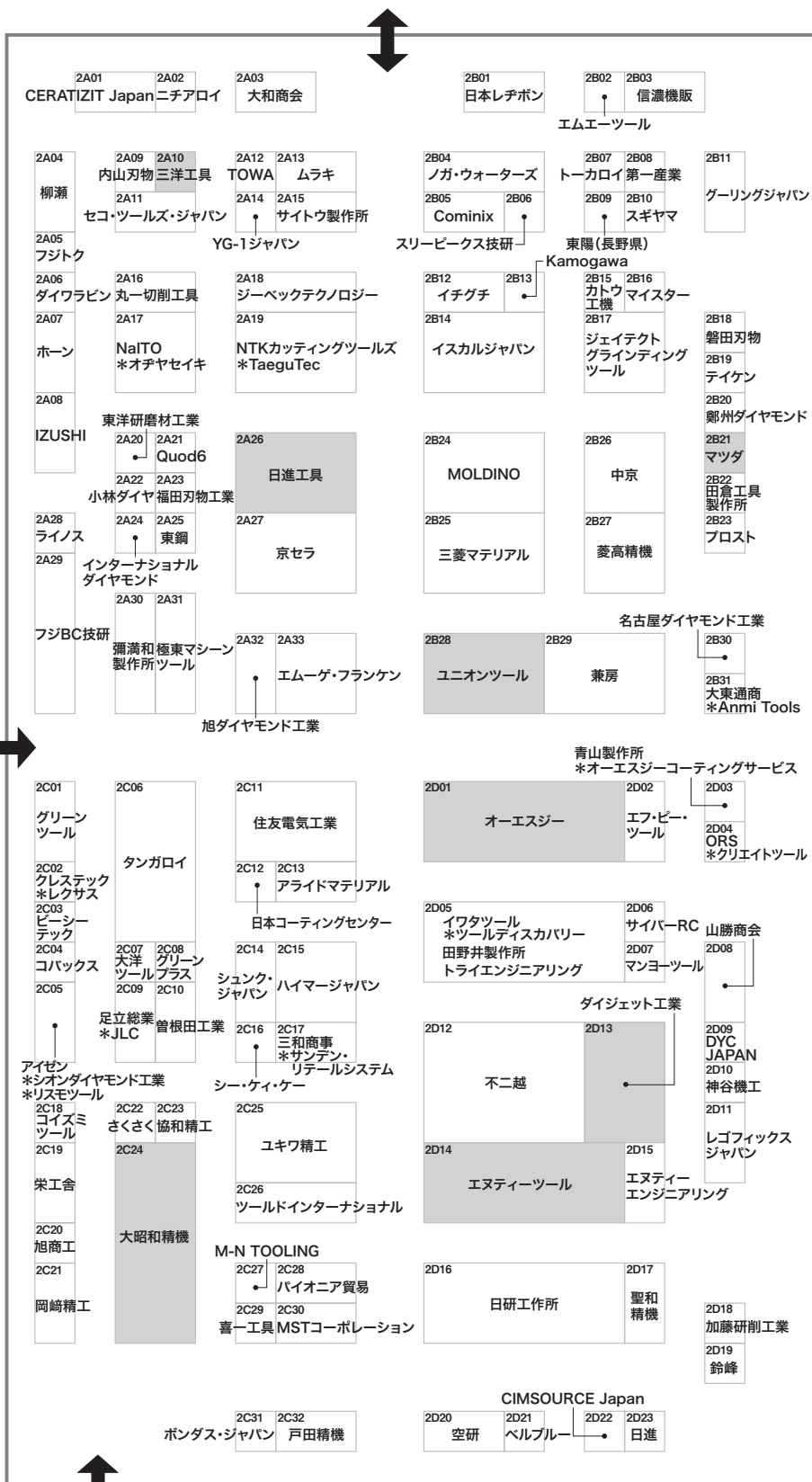
株式会社 k e g

京都市伏見区深草西浦町7-7 TEL(075)643-3201

https://www.keg-kyoto.co.jp/







切削工具、工作機器、研削砥石、鋸刃、作業工具

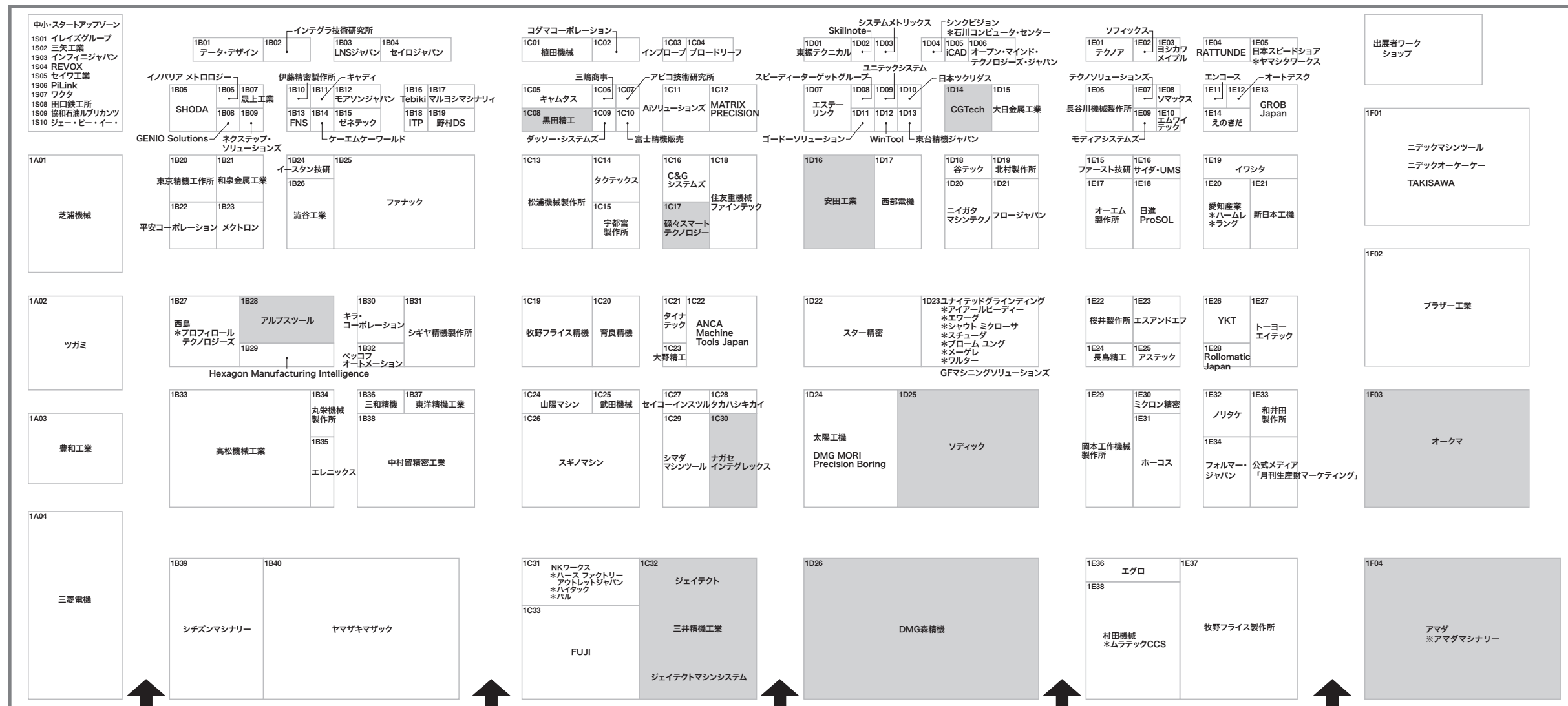
## 第2展示館

超硬工具やハイス工具、微細加工用の工具、ダイヤモンド工具など多彩な切削工具が国内外から出展される。航空機部品に用いられる難削材加工用、金剛石の高精度材料加工用などの最新の工具も登場する。工作機器や砥石、作業工具の新製品も展示される。工具管理を効率化するツールも出品される。

## 第1展示館

マシニングセンタ、旋盤、複合加工機、研削盤、放電加工機、プレス・板金機械、CAD／CAM／CAE

工作機械が出展する。マシニングセンタや複合加工機、研削盤、放電加工機、3Dプリンタ、レーザー加工機などの新製品が並ぶ。CAD／CAM／CAEや図面管理、工程管理などのソフトウェアも出揃う。「中小・スタートアップゾーン」を新設したほか、出展者ワークショップも開かれる。





## 全面刷新した平面研削盤

黒田精工

第1展示館1C08

### 主な出展製品

フルモデルチェンジしたベストセラー機の精密平面研削盤「GS-65CV」(新)、精密ロータリー研削盤「GSR-600」、精密油圧治具「ハイドロリックツール」。

### 特長・見どころ

「GS-65CV」は、テーブル左右送りにACサーボモータと自社製精密ボールねじを採用した油圧レスの平面研削盤。高効率駆動による高い省エネ性能、鋳物設計の最適化で剛性の向上を図った。

「GAR-600」は独自設計の油動圧軸受けを搭載したロータリーテーブルが最大の特長。油動圧による高い減衰性と剛性で高精度加工を安定して行うことができる。

「ハイドロリックツール」は作動ねじを回すだけの簡単操作で、時間のかかる「芯出し作業」を誰でも簡単にできるため、従来の段取り時間を最大80%削減する。



## プロファイル研削の自動化提案

アマダマシナリー

第1展示館1F04

### 主な出展製品

デジタル円筒プロファイル研削盤「DPG-R-200」、デジタルプロファイル研削盤「DPG-150」。

### 特長・見どころ

「FOR YOUR FUTURE 自動化との出会いが、モノづくりの未来を変える」をテーマに、研削加工のデジタル化による、熟練度を問わない高精度加工・自動化を提案する。

計測可能なデジタルプロジェクターを搭載したプロファイル研削盤シリーズ2機種を出展。「DPG-R-200」は、ATCによるといし交換で円筒ワークの荒加工から仕上げ加工までの、一連の流れをデモ加工で紹介。

「DPG-150」は、タッチ操作が可能なデジタルプロジェクターでの汎用計測や段取り、シミュレーションなど実機操作を行う。



# 大型・微細・難削材加工 注目22社の出展製品

今年国内最大級の工作機械展示会「メカトロテックジャパン2025」。国内・海外から金属加工や自動化、AI、DXなどの最新技術や製品が集まる。出展する524社・団体の中から注目の22社の出品製品をクローズアップする。

## ソリューションプロバイダーへ変革

ジェイテクト

第1展示館1C32

### 主な出展製品

CNC円筒研削盤「G1P25G」+「Smart Terrace」、CNC円筒研削盤「G3P100」、センタレス研削盤「KCL50」、会員制Webサービス「my JTEKT Machinery」など。

### 特長・見どころ

『技術をつなぎ、地球と働くすべての人を笑顔にする』をミッションに、2030年までに「モノづくりとモノづくり設備でモビリティ社会の未来を創るソリューションプロバイダー」を掲げ、「既存製品の高付加価値」と「新領域への挑戦」の両軸で成長と変革を目指す。

今回はCNC円筒研削盤「G1P25G」に松本機械工業のケレ自動交換システムを組み合わせた研削自動化システムを展示し、多品種かつ高品質自動研削で夜間や週末の無人運転を可能にし、生産性向上に貢献する。



## 自動化・省人化・工程集約

オークマ

第1展示館1F03

### 主な出展製品

小型横形マシニングセンタ「MS-320H」(新)、複合加工機+ビルトインロボット「MULTUS B250 II ARMROID」、CNC円筒研削盤+移動式協働ロボット「GP26W+OMR20」、5軸制御立形マシニングセンタ「MU-4000V-L」。

### 特長・見どころ

「自動化・省人化・工程集約」による生産性向上を提案する。出展機は、機上ローダとストックにより自動化を省スペースで実現する「MS-320H」、ビルトインロボットを搭載し単体機と自動化を簡単に切り替えて生産が可能な「MULTUS B250 II ARMROID」、機械に接続して簡単な設定だけで自動化が可能な「GP26W+OMR20」、旋削工程も集約できる「MU-4000V-L」の4台を展示する。



えっっっ!!!  
加工中の砥石表面が  
見えちゃうの?!!!!  
究極の自動化に向けて



### AI 砥面観察システム

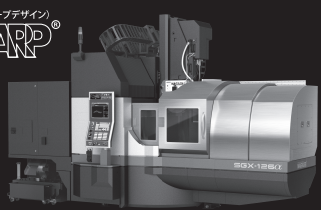
GRIDE EYE®

### ■出展機械

超精密を越える最高の品質と  
高生産化・高付加価値化

ロータリー研削盤の概念を変える  
超精密・超能率ロータリー研削盤

(イグタープデザイン)  
IGARP  
DESIGN



AI 研削盤仕様  
NPX スピンドル搭載

超精密門型成形平面研削盤  
SGX-126Q  
SL52-Zero3

GRIDE EYE® 搭載

超精密ロータリーマルチ研削盤  
AG-700  
SL52-N2

OPTIMUM VALUE CREATOR  
NAGASE

株式会社 ナガセ インテグリティックス

nagase-i.jp

## MECT 2025 第1展示館 1F03

### 『ものづくりサービス』の力で、社会に貢献する

5軸・複合加工機を中心とした「自動化、省人化、工程集約」による生産性向上をご提案します。

省スペースでの自動化と切粉トラブルの排除を実現  
小物部品加工の長時間安定稼働

小型横形マシニングセンタ  
MS-320H

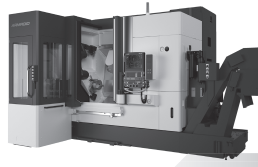
紹介動画



誰でも簡単に操作できる  
ロボットシステム

複合加工機+ビルトインロボット  
MULTUS B250II  
ARMROID

紹介動画



CNC円筒研削盤に、『移動式協働ロボット』を組み合わせ、  
手軽かつコンパクトな自動化を実現

CNC円筒研削盤+移動式協働ロボット  
GP26W+ OMR20

GP26W製品ページ



※写真はGP26Wです。

使いやすさ、加工領域、高精度、高品位と共に  
高い旋削能力を融合

5軸制御立形マシニングセンタ  
MU-4000V-L

製品ページ



プログラムの知識がなくても、生産性の高いプログラムを簡単に作成できる環境を提供  
情物一致のフロントローディングで機械を止めずに生産性を大幅向上

CNC装置  
OSP-P500



紹介動画



OPEN POSSIBILITIES

オークマ株式会社  
www.okuma.co.jp

OKUMA



## 高精度・高品質の自動化

安田工業

第1展示館1D16

主な出展製品

立形5軸マシニングセンタ「PX30i」「YBMVi50」

特長・見どころ

「ヤスダでカイケツだ 高精度自動化で人を支え、利益をつくる」をスローガンに掲げ、高い精度と安定した品質を誇るYASUDAならではの「自動化」を紹介する。

機械に任せることで人手不足を解消し、人はより高付加価値な仕事へ。かじ取りが難しい昨今の製造業で大切な人材を支え、利益を生み出すソリューションを提案する。

「PX30i」は、長時間連続加工・多数個・多品種部品生産に特化した立形5軸マシニングセンタ。

「YBMVi50」は、ダイキャスト金型、航空機部品、半導体製造装置部品など大型ワークの高精度加工のニーズに応えるため「YBMVi40」をサイズアップした。



## 加工中に砥石表面を観察

ナガセインテグレックス

第1展示館1C30

主な出展製品

超精密門型成形平面研削盤「SGX-126 $\alpha$ SLS2-Zero3」、超精密ロータリマルチ研削盤「RG-700SLS2-N2」、AI砥面観察システム「GRIDE EYE®」

特長・見どころ

今回業界ではじめて(NAGASE調べ)研削加工中の砥石表面状態を観察するシステムを展示する。出展機のRG-700で研削加工中に研削液がかかっている状態で砥石表面を観察。究極の自動化へ向けての一步となりうる要素技術を紹介する。

超精密門型成形平面研削盤「SGX-126 $\alpha$ 」(NPXスピンドル・AI研削盤 搭載)は、ワークの多数個加工や磁性体の歪み抜き加工など生産性を向上させる様々なシステムの搭載が可能。セラミックスやガラス等の加工も得意する。



## MC×形彫り放電の自動化

ソディック

第1展示館1D25

主な出展製品

リニアモータ駆動 マシニングセンタ (MC)「GS540L」(新)、電極・ワーク搬送装置「SZ25」(新)、リニアモータ駆動 高速・高性能 精密形彫り放電加工機「AL40G+」など。

特長・見どころ

初出展となるMC「GS540L」と形彫り放電加工機「AL40G+」は、初出展の電極・ワーク搬送装置「SZ25」と接続し、スケジューラによる自動運転を行う。

Z軸を500mmに拡張したハイコラム仕様のワイヤ放電加工機「ALN600GH iG+E」と大型金属3Dプリンタ「LPM450」は、大型・複雑化が進む加工に対応する技術を披露する。電動式射出成形機「MS150G2」は、独自技術による精密・安定成形と、サーキュラーエコノミーの取り組みを紹介する。



## 面粗度追求の微細加工機

碌々スマートテクノロジー

第1展示館1C17

主な出展製品

超高精度高速微細加工機「AndroidⅢ」(新)、碌々独自オペレーションシステム「MA-OS2」(新)。

特長・見どころ

面粗度向上に狙いを定めた「AndroidⅢ type-s」を初展示。特殊超精密転がり案内面を採用し、X軸のガイド配置を見直すことでウェービング量を従来のAndroid比で約3分の1に低減。また、より高精度を実現すべく気化熱対策(OP)を実施した。

オペレーターの感性を即座に反映できる碌々独自のオペレーションシステム「MA-OS2」を搭載。機能順に並べていた情報をSetting(機械設定)・Setup(段取)・Processing(加工中)・Inspect(加工後)と4カテゴリに分類、使用順にしたことでより感覚的に操作を可能にした。



## 立形5軸MCの新製品

三井精機工業

第1展示館1C32

主な出展製品

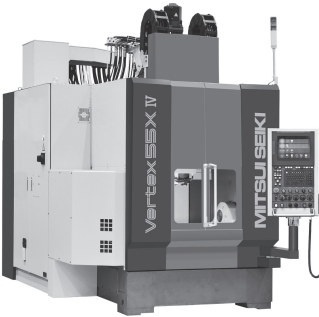
5軸制御立形マシニングセンタ (MC)「Vertex55XⅣ」(新)、水潤滑式インパータコンプレッサ「il4022AX2-R」。

特長・見どころ

発売から20年を迎えた立形5軸MC「Vertex55X」。代々受け継がれてきた「高精度」にさらに磨きをかけ、新たにバージョンⅣとして発表する。

「最小の設置スペースで最大の加工エリア」を実現した初代Vertexの特長はそのままに、精度・剛性を高めた。ヘッドとテーブルの熱変位対策をさらに充実させたほか、もう一步向上させたオプションもそろえた。

クーラントタンクはメンテナンス性と作業性が向上。主軸、テーブル、ATC、クーラント装置、APC、加工用途など様々な仕様から選択ができる。



## 工程集約・自動化・GX・DXを支援

DMG森精機

第1展示館1D26

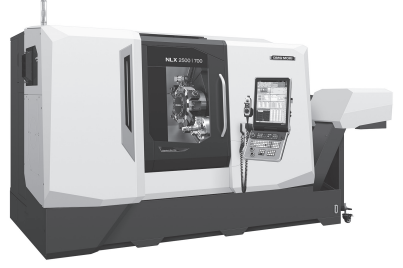
主な出展製品

ターニングセンタ「NLX 2500 2nd Generation」、歯車ソリューション「Gear Production-by 5000 DCG」、自動化システム「DMU 50 3rd Generation with MATRIS WPH70」、金属積層造形機「LASERTEC 30 SLM 3rd Generation」など。

特長・見どころ

「MX(マシニングトランスフォーメーション)をテーマに、5軸加工機、複合加工機、積層造形技術による工程集約、自動化、GX、DXを支援。

ブースでは新製品のターニングセンタ「NLX 2500 2nd Generation」、最新の自動化システム「MATRIS WPH70」ほか、同社認定周辺機器(DMQP)を含めた最新ソリューションを披露する。



JTEKT

## 誰でもかんたん熟練加工

CNC円筒研削盤

## G3 Series

汎用型 Type General / Luxury



本機写真写真はG3P100L-JH-Prです。  
本写真には特別仕様が含まれています。

## 抜群の品質

- 「変形」と「熱変位」の複合解析で最適な機械構造
- JTEKT独自の「STAT BEARING®」を採用、といし軸回転精度0.016 $\mu$ mを実現

## こだわりの操作性

- 人にやさしいご好評のらくらく操作を継承
- 世界No.1ステアリングメーカーの技術が詰まった、匠も惚れ込むステアパイワイヤハンドル

## さらなる高精度 Type L

- 徹底したサーマルマネジメントで寸法変化 $\pm 1.5\mu$ m/8h(従来機種比1/2)
- 独自検知システムでといし先端位置を把握、狙った精度を一発で

2025年日本最大級の工作機械見本市  
**MECT 2025** 10.22<sup>WED</sup>-25<sup>SAT</sup>  
メカトロテック ジャパン 2025 10:00-17:00 最終日25日(土)は  
MECHATRONICS TECHNOLOGY JAPAN @ポートメッセなごや 16:00まで

第1展示館  
**C32**



## サビないホルダ

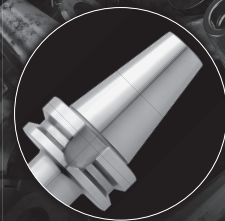
エヌティーツール製ホルダは標準で防錆処理済

※一部の製品を除きます。

- 防錆処理による追加費用なし!
- メンテナンスフリー
- 加工精度、刃具寿命の向上

## NT製品(防錆処理済)

防錆メンテナンスをしなくてもサビが発生せず、加工精度やスピンドルへの悪影響はありません。

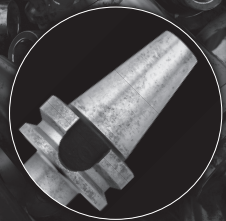


防錆処理ホルダ

RMAX 0.8 $\mu$ 

## 他社製品(防錆処理なし)

防錆メンテナンスを怠ると数日間でサビが発生し、加工精度低下・スピンドルへの悪影響の原因となります。



通常の他社品 サビ発生面

RMAX 15 $\mu$ 

NT エヌティーツール 株式会社  
ウェブサイト [www.nttool.com](http://www.nttool.com)  
テクノコール ☎0120-04-0102  
テクノメール [technomail@nttool.co.jp](mailto:technomail@nttool.co.jp)

**MECT 2025**  
メカトロテック ジャパン 2025  
MECHATRONICS TECHNOLOGY JAPAN

10/22<sup>WED</sup> ~ 25<sup>SAT</sup>  
小間番号: 2D14  
ポートメッセなごや 9:00~17:00  
(最終日25日は16:00まで)



## 焼きバメ装置の新モデルを発表

アルプスツール

第1展示館1B28

## 主な出展製品

電磁誘導加熱式焼きバメ装置「ISG1200TLK-8」(新)。

## 特長・見どころ

本体サイズはW320×D400×H760〜840mmとコンパクトながら、8kWの高出力を実現。加熱条件毎に専用バーコードをスキャナーで読み取り後、コイルの加熱位置を手動で操作し、加熱ボタンを押すだけで操作が完了。加熱ボタンを押している間のみ加熱するマニュアルモードも備える。

対応工具径はφ3〜32mmで、工具長は最大450mm(HSK-A63使用時)までに対応。加熱後の冷却は接触式空冷機と別置き水冷機をそれぞれオプションで取り揃える。

上位機と遜色ない性能を発揮し、コストパフォーマンスに優れたモデルとして、焼きバメ加工の可能性を広げる。



## 精密・微細加工の領域を拡大

日進工具

第2展示館2A26

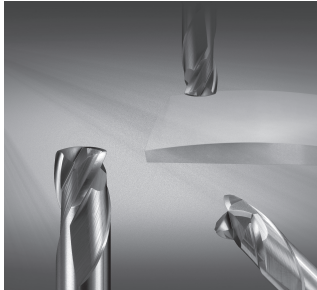
## 主な出展製品

CBNエンドミルシリーズ(新)、無限コーティングプレミアムシリーズ(新)、PCDエンドミルシリーズ、マイクロエンドミルシリーズ、無限コーティングプレミアムPlusシリーズ、高能率レンズ形3枚刃エンドミルほか。

## 特長・見どころ

新シリーズをメインに、精密・微細切削加工における様々なニーズにお応えする最新の小径切削工具を加工事例と共に展示し、課題解決のヒントを紹介する。

注目は高能率レンズ形3枚刃エンドミル「MLFH330」。ボールエンドミルと同じRの底刃を持つが、底刃Rサイズが外径以上になるように設計されている。同じカスプハイトで加工する際もピックフィードを大きく設定できるエンドミルで、小径工具でありながら加工の高能率化を実現する。



## 省人化・高精度加工を提案

オーエスジー

第2展示館2D01

## 主な出展製品

超硬防振型エンドミル 刃先強化型「AE-VMSX」、セラミックス・ガラス加工用超硬ドリル「DIA-MXD」、小径超硬ドリル「AD-MICRO」、高能率・多機能転造タップ「A-XPFF」、高性能・低炭素型転造タップ「GRT」、工具管理DX「MONOlithbox(モノリスボックス)」。

## 特長・見どころ

省人化や高精度加工を可能にする切削工具、環境配慮型製品を提案する。

微細・精密加工、金型分野、自動車などに対応する最新の切削工具を展示。難削材から非鉄金属まで、幅広い被削材に対応する製品を取り揃え、多様化する加工ニーズに応える最先端の技術をご紹介します。工具管理DX「MONOlithbox」の実演も行う。



## 『サビない』ホルダで課題を解決

エヌティーツール

第2展示館2D14

## 主な出展製品

「サビないホルダ」シリーズ、複合旋盤用クーラント増圧ツールBoost Master、CNC旋盤用クイックチェンジアダプタ、ハイドロチャックシリーズ、マシニングセンタ用高圧洗浄ツールBoost Master、Aegis-iシリーズRaptor。

## 特長・見どころ

ツールホルダの錆びは現場の悩み。特にシャンクテーパ部が錆びると刃先振れが0.01〜0.02mmほど悪化する。同社製ホルダは無電解ニッケルリンメッキ被膜を施し、日々の防錆メンテナンスの手間を削減できる。

また、切粉巻き付き対策に最適なクーラントを増圧・噴射させる「Boost Master」、CNC旋盤の工具交換をワンタッチ作業で可能にする「クイックチェンジアダプタ」も披露。



## 多彩なエンドミルの新製品

ユニオンツール

第2展示館2B28

## 主な出展製品

2枚刃ロングネックラジラス「CLRS」(新)、高硬度材用6枚刃スクエア「HGS」(新)、アルミ加工用3枚刃スクエア「DLC-ALES」、φ3シャンク×全38mm「VSeries」,「UDCSB」/「UDCSLB」(新)など。

## 特長・見どころ

2枚刃ロングネックラジラス「CLRS」は、UTCOATの採用により低中硬度材の生材〜40HRCの加工に最適。底刃にネガティブフラット面形状を採用することで、底面加工時の仕上げ面品質が飛躍的に向上した。

UTCOAT 4枚刃スクエアエンドミル「CEHS」は、微小逃げ面設計を採用することで、ビビリを抑制し加工の安定性が向上。さらに独自の溝形状により、切りくず排出性と剛性を両立させ、従来製品を超える高能率加工を実現した。



## 高能率、高精度加工を実現

ダイジェット工業

第2展示館2D13

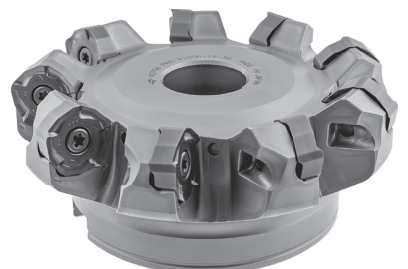
## 主な出展製品

PNS-Reborn(新)、TA-EZドリル モジュラーヘッドタイプ(新)、Diemaster 5G(新)、EXSKSシリーズ、エアロチップーミニ、頑固一徹、モジュラーヘッドシリーズ。

## 特長・見どころ

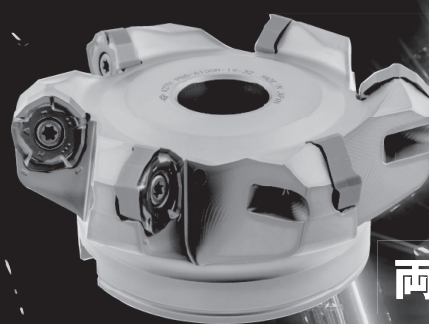
PNS-Rebornは、高能率かつ経済的な平面加工を実現する正面フライスカッタ。インサートに2種類の切れ刃角度を持たせ、切込み量に応じて高送り・高切り込みの両方が可能。幅広い被削材での平面加工で高能率加工を実現する。

Diemaster 5Gは、高精度かつ経済性に優れた中仕上げ〜仕上げ加工対応の微い加工用カッタ。高精度の本体と高精度H級インサートを採用し、抜群の工具径精度を実現した。インサートの底面と側面にワイパー(巾3mm)を採用したことで、優れた加工面に仕上げる。

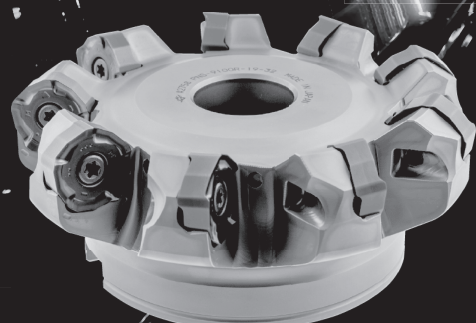


## NEW PNS-REBORN

コースピッチ / クロスピッチ : φ50 ~ φ250



両面10コーナー仕様  
高能率加工が可能な  
正面フライスカッタ



DIJET ダイジェット工業株式会社

〒547-0002  
大阪府大阪市平野区加美東2丁目1番18号  
TEL: (06)6791-6781 FAX: (06)6793-1221  
https://www.dijet.co.jp/



MECT 2025

メカトロテックジャパン2025  
MECHATRONICS TECHNOLOGY JAPAN

小間番号 2D13

《出展者ワークショップ》  
10/24(金) 16:00  
第3展示館  
「アルミ・チタン加工の  
高能率化を極める！  
最先端の切削工具提案」

## FORM Control X



機上測定の最先端ソリューションをご覧ください



ブルーム・ノボテスト株式会社

Tel. 0568-74-5311  
info@blummtj.co.jp  
www.blum-novotest.com

MECT 2025 小間番号  
メカトロテック ジャパン 2025 3D26BLUM  
focus on productivity



## 三菱電機推奨のドイツ製放電加工油 keg 第3展示館3A31

### 主な出展製品

独オイルヘルド社製放電加工油「イオノプラスIME-EH」、クーラントろ過装置リクレアン「K-750-L」(新)・「K-1-500R」・「Nシリーズ」など。

### 特長・見どころ

三菱電機製型彫放電加工機及び油仕様ワイヤーカット向けに国内推奨油にラインアップされた「イオノプラスIME-EH」はJIMTOF2024以降、導入企業が相次ぐ注目の製品だ。卓越した加工性能を持ち、加工速度・面粗さが向上。二次放電が減少した実績も多く、臭い・べた付き・揮発損失も極めて少なく、継ぎ足し量も減少したといった驚きの声もある。

また、クーラントろ過装置「リクレアン」はマグセパやサイクロンでは捕集しきれない微細なスラッジも捕集し、液中のコンタミを除去する。



## 機上測定で工程集約・自動化・DX ブルーム・ノボテスト 第3展示館3D26

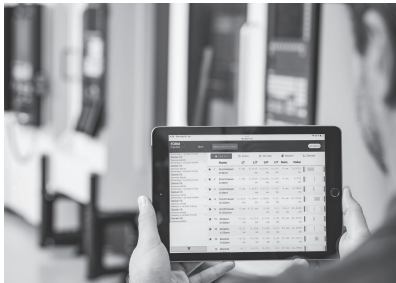
### 主な出展製品

ワーク測定ソフト「FormControl X (エックス)」、工具測定レーザ「LC50-DIGILOG」、測定結果解析ソフト「LC-Vision」、面粗さ測定プローブ「ラフネスゲージ」。

### 特長・見どころ

機上測定機の活用による測定プロセスの工程集約・自動化・DX化を通じて、加工現場の品質管理をさらに効率良く行うための多様なソリューションを、実機デモや毎時のプレゼンなどで紹介。

ワーク測定ソフト「FormControl X (エックス)」は加工後のワークを機上でそのまま測定、再凸出し無しで追加工できる。また、工具測定レーザ「LC50-DIGILOG」は加工回転数で工具長、径、摩耗量などを測定&補正し、専用ソフトで工具形状モニタ、多枚刃測定も可能。



## 汎用性も高い高性能脱磁器 カネテック 第3展示館3E14

### 主な出展製品

テーブル形脱磁器「KMD-20C」、バラ積みピッキングシステム、「オートバルブ式真空チャック KVR-AV3060」、角形永電磁チャック EP-QS3-3060-A。

### 特長・見どころ

手作業から搬送ラインへの設置まで幅広く活躍するテーブル形脱磁器は、コンパクトながら高い脱磁能力を誇る。新規設備への組み込みや既設のラインへの組み込み等、お客様の環境に合わせた最適な設置プランを提案。

ナベルHDとの共同研究により誕生したバラ積みピッキングシステムは、同社の磁気制御技術とナベルのロボット制御・2Dカメラ・AIによって低価格かつ高精度な自動化を実現。コストを抑えつつ、バラ積みピッキングの自動化を可能にした高精度な磁気制御技術は見どころの一つ。



## 製袋パンチも拡充 マツダ 第2展示館2B21

### 主な出展製品

精密プレス用金型部品パンチ・ダイ、製袋パンチシリーズ、冷間鍛造用パンチ、深絞り用パンチ、特注パンチ、プレス用精密金型部品ほか。

### 特長・見どころ

高評価を得ている精密プレス用金型部品のパンチ・ダイ。ユーザーの「欲しい」を最新技術でカタチにするプロフェッショナル集団が、量産部品から試作開発のあらゆるシーンで、特殊鋼素材から超硬素材に至るまで「多品種少量」「短納期」に確実に対応する。長年積み重ねてきた匠の技と技術で確立された工場で生産された高精度・高付加価値製品に適した冷間・熱間鍛造パンチと超硬パンチ、その他、新発売商品として製袋パンチのバリエーションを展示する。

こだわりの製品を披露し、ユーザーへのお役立ちを訴求する。



## A I と精密加工の融合 CGTech 第1展示館1D14

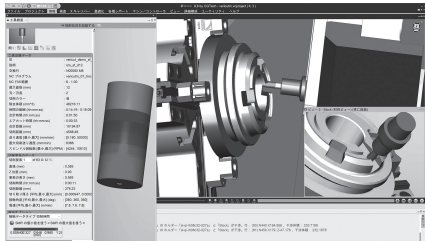
### 主な出展製品

CNCマシンシミュレーションソフトウェア「Vericut (ベリカット) V9・6」(新)、Vericutオプティマイザ

### 特長・見どころ

最新バージョンの「ベリカット V9・6」は製品コアの改良に加え、AIを活用したサポート機能を搭載。ソフトウェア内で直接的な使い方の質問に回答することができる。ベリカットレビューの新機能も追加。HUDステータスを表示することが可能となった。PMI (製品製造情報) にも対応する。

「ベリカット オプティマイザ」は、干渉チェックなしで、NCプログラムの最適化に特化した機能。従来と比較し、安価で最適化機能の利用が可能だ。CAMシステムとのシームレスな統合や5軸加工にも対応できる。



## 高精度・高能率加工をサポート 大昭和精機 第2展示館2C24

### 主な出展製品

SFハイドロチャック (新)、SWSボーリングヘッド (新)、スマートダンパー大径ボーリング (新)、センタスルーアングルヘッド (新)、フルカットミルスクリュオン (新)、ダイナゼロビジョン、ツールプリセッタ、ツールセラージェネシス他。

### 特長・見どころ

マシニングセンタ、5軸・複合加工機、旋盤における各種機械に対応した高精度ツーリング、切削工具から、測定・計測等の周辺機器、製造情報の総合管理ソフトウェアまで、あらゆる金属切削業界のモノづくりをサポートする製品アイテムを一堂に展示する。高精度微細加工から大径加工・重切削まで、ニーズに応える製品を体感できる。

初出展の新製品も各種取り揃え、高精度・高能率加工の一翼を担う。



# NS TOOL



### CBN4枚刃ロングネックラジアスエンドミル SSR400

サイズ  $\phi 0.1 \times R0.01 \sim \phi 3 \times R0.3$  全121サイズ

刃先剛性を高めた工具設計で高能率加工を実現



### CBN3枚刃ロングネックボールエンドミル SSPB320

サイズ  $R0.1 \sim R0.5$  全24サイズ

微細加工領域において高能率加工を実現



### 無限コーティングプレミアム 4枚刃テーパネックラジアスエンドミル MTNH430R

サイズ： $\phi 0.2 \times R0.03 \times \text{首角} 1^\circ \times 1 \sim \phi 3 \times R0.5 \times \text{首角} 3^\circ \times 30.1$  全93サイズ

高精度と高能率の両立へ



### MPXコーティング SUS420用ロングネックボールエンドミル XRBH230

サイズ  $R0.05 \sim R1$  全83サイズ

耐摩耗性は新たな次元へ



「つくる」の先をつくる

日進工具株式会社

www.ns-tool.com

【出展者ワークショップ】10月24日(金)13:00～ 第3展示館ホール内

「高精度 × 高能率」の両立へ。最新工具のご紹介。



お申し込みはこちら！

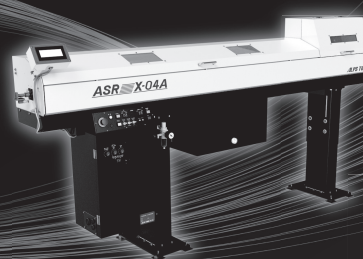
※事前登録制先着50名様  
※同業他社様のお申し込みは  
ご遠慮ください

**MECT 2025**  
メカトロテックジャパン2025  
MECHANICS TECHNOLOGY JAPAN

小間番号  
**2A26**

That's the way!

**ALPSTOOL**



自動棒材供給機  
**ASR X-04A**

自動棒材供給機

**NEW CELSUS 51**



## TOOLING & BAR FEEDER

MECT 2025 10.22(金)～25(月)  
メカトロテックジャパン2025 10:00～17:00 最長日25日(土)は  
MECHANICS TECHNOLOGY JAPAN @ポートメッセなごや 15:00まで

第一展示館 - 小間番号 1B28 -



ALPS CAPTO

ThermoGrip®

AQTシステム

CNC旋盤用ツーリングを  
Totalでサポート

複合加工機・CNC旋盤等で  
生産性向上  
クイックチェンジツーリング

コンパクトながら高性能  
大径工具・ロングホルダーにも  
対応する ISG1200

クシ刃NC旋盤用  
クイックチェンジツーリング

株式会社 **アルプスツール**

本社・第一工場

〒389-0601 長野県埴科郡坂城町坂城 10070

☎(0268)82-2511 (代) FAX(0268)82-7368



www.alpstool.com



# 冷却器を鍛造→ダイカストで

## 大豊工業 型も工程も1つに

大豊工業はこのほど、アルミダイカストで「パワーステム用冷却器」を開発。独自開発した高熱伝導材料を使用したことに加え、狭いピッチで細長い形状のフィンを立てる設計により、低コストかつ高い冷却性能を発揮する。

同製品の材料は、アルミダイカストで用いられる「ADC12」と比較し、約2倍熱伝導率が高い。材料メーカーと協力し、オリジナル材料を開発した。フィンの隙間は0.46mmと狭いピッチを実現。隙間を狭めることで、フィンの本数を増やすことができたため、放熱性が高まる。

形状の自由度が高いダイカストの特徴を活かし、フィンの形状を細長くすることで、圧力損失も改善した。また、鍛造と比較しコストを約30%削減できるという。「鍛造は複数の金型、複数工程が必要になるが、ダイカストは1つの金型、1工程で製造できる」(篠原BASE 齋藤悠太主

任)。

### DMG森精機 ロボなど自動化システムも

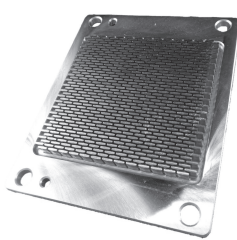
DMG森精機は複合加工機NTXシリーズの第3世代となる「NTX1000/2000/2500/3000 3rd Generation」の4機種を発売した。設計改善や新技術の搭載ほか、従来オプションだった機能を標準搭載し、高精度や高生産性を実現。NTXシリーズはターニングセンタとマシニングセンタの加工を1台に工程集約し、高い加工能力で幅広いワークサイズや生産量に対応できる。400V仕様とパワーアップした高剛性主軸「urret MASTER」に加え、全軸フルクロスドループ制御、機体冷却

冷却器は、金型が薄いため耐久性が課題。一般的なダイカスト金型と同等の耐久性を持たせることが目標。現在、耐久試験を実施しており、検証を進めている。アルミと銅のハイブリッド冷却器については、より最適な接合方法を模索する」と話した。

水循環による徹底した熱変位抑制を標準装備。タッチパネル式画面とキーボード入力に融合したユーザーインターフェース「ERGOnline X with CELOS X」により直感的な操作で簡単にセッティングも可能。

さらに、ロボットシステムMARTISやガントリローダ、バーフィードなど自動化システムも多数用意し、長時間連続稼働で機械停止の原因となる加工3悪(切りくず、クラント、ミス

ト)にも対応。スラッジと混入油の両方を効果的に回収する立型大容量クランタンク「zerro sludgeCOOLANT pro」、加工時に発生するミストを効率的に捕集する「zerro FOG」などソリューションも標準装備し、長時間の安定稼働を実現し、自動化システムで生産性向上に貢献。



同社は顧客への提案領域を広げるため、アルミと銅の「ハイブリッド冷却器」も開発。アルミと銅板を固相接合により一体化することで、冷却性

に貢献する。

活用するのは同社が2024年に開発した指向性エネルギー堆積法(DED)方式の金属3Dプリンタ「Lasermeister 3000A」と3Dスキャナ「SB100」。同装置は3Dスキャナで摩耗した金型を計測することで、自動で補修部分の算出と造形データ(Gコード)の作成が可能。高度なモデリング技術やCAMのノウハウなどがなくても簡単に造形ができる。

造形サイズは300×300mm、高さは450mm。レーザースポット径が0.5mmと細く、レーザー出力も300Wと低いのが特徴。そのため、これまで熟練技能者がレーザー溶接機やTIG溶接機を用いて補修していたダイカスト金型や部品の摩耗、プレス切断金型の欠けなどの微小な補修にも対応できる。

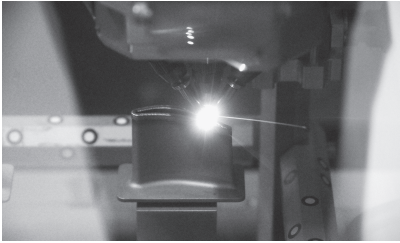
補修精度は±0.2mmほど。メルトプール(溶融池)の溶融状況に応じて装置の動作を制御する

## 金型補修を自動化

### 金属3D積層で微細な肉盛 ニコン



ダイカスト金型の摩耗を補修



造形中の様子

ニコン(東京都品川区、03・3773・1111)が、金属3Dプリンタを活用した金型補修の自動化を提案している。これまでの金属3Dプリンタでは難しかった微細な補修に対応可能。少子高齢化により深刻化する熟練技能者不足対策

に貢献する。

ため、均一な凝固状態を維持し、滑らかな表面を実現する。

The Direct Line for Gold Forge Tooling  
MITSUTOYO-KIKO CO., Ltd.

MITSUTOYO's Technical & Quality

# DOUBLE HEX

Segmented Carbide Tooling Series

目で聞くと  
客えてくれぬ  
心でいって  
やうに  
どうして割れる  
ぞ割れる

## The best Quality

冷間圧造ひとすじに

三豊機工株式会社

www.mitsutoyo.co.jp

e-mail: office@mitsutoyo.co.jp

UNION TOOL CO.

〒140-0013 東京都品川区南大井6-17-1  
TEL. 03-5493-1030(ダイヤルイン) FAX. 03-5493-1014  
URL https://www.uniontool.co.jp

# MECT 2025

メカトロテック ジャパン 2025  
MECHATRONICS TECHNOLOGY JAPAN

Booth No.  
第2展示館 2B28

NEW UTCOAT 2枚刃 ロングネックラジラスエンドミル

## CLRS CTB2

生材〜40HRCの低中硬度材に最適  
φ0.2〜φ6

鏡面加工の新境地へ  
— CLRS新登場 —

テクニカルワークショップ  
10/23(木) 13:00

第3展示館ホール内

【現場の課題を解決する  
最新エンドミルの活用法】

お申し込みはこちらから  
または、当社ブースまで







7月金型生産実績 前年同月比1.7%増の249億円

プレス用金型は10.5%増、プラ用金型は0.8%減

2025年7月の金型生産は、前年同月比1.7%増の249億2,471万円となった。前月比では0.4%の微増だった。数量は前年同月比16.7%の大幅減、前月比では4.8%増となり3万1,878組。重量は前年同月比3.3%減、前月比では4.8%の増加で9,801トンとなった。

プレス用金型の金額は98億2,716万円で前年同月比10.5%の大幅増となった。前月比でも18.1%の大幅増だった。数量は前年同月比5.7%の減、前月比では8.0%の増加。重量は前年同月比3.3%の減、前月比では18.7%の大幅な増加となった。

一方、プラスチック用金型は、金額が82億8,162万円で、前年同月比0.8%の減少、前月比では15.5%の大幅減となった。数量は前年同月比1.2%増（前月比では2.2%の増加）、重量は同1.7%の減少（前月比では16.7%の大幅減）となった。

鍛造用金型は前年同月比1.2%増の18億3,562万円

表の見方 型種別生産の数量、重量、金額と前年同期比増減率(%)を記しています。内製は合計の内数です。2014～2024年は1年、2024年7月～2025年7月は1カ月の値です。

（前月比では3.4%増）、鍛造用金型は同7.1%の増加となり4億6,768万円（前月比では6.0%増）、ガラス用金型も同12.9%増の2億3,926万円（前月比では6.1%増）だった。ダイカスト用金型は同11.5%の大幅減で32億3,344万円（前月比では1.8減）、ゴム用金型は同10.2%減で6億8,446万円（前月比では14.2%の大幅増）となった。粉末冶金用金型は同6.5%減の3億5,543万円（前月比では2.5減）だった。

金型生産実績（数量：組、重量：トン、金額：百万円、増減は対前年同月比、経済産業省 機械統計(従業員30人以上)）

	プレス用金型					鍛造用金型					鑄造用金型					ダイカスト用金型					プラスチック用金型									
	数量	前年比増減	重量	前年比増減	金額	前年比増減	数量	前年比増減	重量	前年比増減	金額	前年比増減	数量	前年比増減	重量	前年比増減	金額	前年比増減	数量	前年比増減	重量	前年比増減	金額	前年比増減	数量	前年比増減	重量	前年比増減	金額	前年比増減
2014年	120,536	-2.2%	89,619	14.0%	138,443	7.5%	141,519	2.2%	9,125	9.1%	28,793	9.6%	5,013	-12.1%	3,693	-9.2%	7,486	-20.5%	8,161	-3.7%	14,731	3.1%	41,156	8.3%	37,426	6.4%	29,073	2.5%	123,033	7.9%
2015年	120,796	0.2%	85,419	-4.7%	145,821	5.3%	124,508	-12.0%	9,139	0.2%	27,884	-3.2%	5,059	0.9%	3,401	-7.9%	7,805	4.3%	8,981	10.0%	20,968	42.3%	50,672	23.1%	36,306	-3.0%	30,846	6.1%	130,920	9.1%
2016年	114,552	-5.2%	88,258	3.3%	148,538	1.9%	120,314	-3.4%	9,413	3.0%	30,059	7.8%	5,127	1.3%	3,195	-6.1%	7,290	-6.6%	9,258	3.1%	20,654	-1.5%	50,987	0.6%	41,307	13.8%	33,112	7.3%	142,618	8.9%
2017年	118,184	3.2%	91,028	3.1%	165,117	11.2%	112,384	-6.6%	10,134	7.7%	31,512	4.8%	4,909	-4.3%	3,191	-0.1%	7,483	2.6%	9,558	3.2%	20,532	-0.6%	52,394	2.8%	39,216	-5.1%	33,472	1.1%	144,711	1.5%
2018年	109,872	-7.0%	82,010	-9.9%	156,214	-5.4%	112,684	0.3%	11,310	11.6%	33,913	7.6%	5,221	6.4%	3,110	-2.5%	7,202	-3.8%	8,483	-11.2%	21,849	6.4%	53,788	2.7%	32,093	-18.2%	28,564	-14.7%	130,390	-9.9%
2019年	102,371	-6.8%	83,885	2.3%	158,343	1.4%	107,007	-5.0%	10,632	-6.0%	33,507	-1.2%	4,767	-8.7%	2,782	-10.5%	7,714	7.1%	8,080	-4.8%	18,710	-14.4%	48,302	-10.2%	30,301	-5.6%	31,487	10.2%	130,228	-0.7%
2020年	85,620	-16.4%	76,941	-8.3%	153,717	-2.9%	77,037	-28.0%	7,171	-32.6%	21,163	-36.8%	4,008	-15.9%	2,211	-20.5%	5,955	-22.8%	6,694	-17.2%	14,195	-24.1%	38,738	-19.8%	29,784	-1.7%	30,601	-2.8%	126,692	-2.1%
2021年	84,535	-1.3%	76,148	-1.0%	139,282	-9.4%	111,371	44.6%	10,132	41.3%	20,783	-1.8%	3,992	-0.4%	2,414	9.2%	5,883	-1.2%	7,311	9.2%	15,640	10.2%	39,756	2.6%	28,604	-4.0%	29,512	-3.6%	122,712	-3.1%
2022年	89,722	6.1%	80,423	5.6%	148,732	6.8%	111,131	-0.2%	10,610	4.7%	19,404	-6.6%	3,589	-10.1%	1,788	-25.9%	4,541	-22.8%	7,153	-2.2%	14,784	-5.5%	37,405	-5.9%	27,679	-3.2%	32,088	8.7%	131,164	6.9%
2023年	64,291	-28.3%	67,586	-16.0%	127,199	-14.5%	114,708	3.2%	11,471	8.1%	20,735	6.9%	3,554	-1.0%	1,897	6.1%	5,223	15.0%	6,389	-10.7%	15,796	6.8%	38,745	3.6%	26,329	-4.9%	28,064	-12.5%	117,722	-10.2%
2024年	54,775	-14.8%	65,008	-3.8%	117,493	-7.6%	112,478	-1.9%	10,954	-4.5%	20,098	-3.1%	3,208	-9.7%	1,944	2.5%	5,185	-0.7%	5,589	-12.5%	16,803	6.4%	39,249	1.3%	25,894	-1.7%	28,949	3.2%	122,942	-4.2%
2024年 7月	4,515	3.3%	5,331	15.6%	8,896	4.3%	9,953	6.5%	1,032	9.6%	1,814	5.5%	237	-15.7%	199	17.8%	437	4.0%	496	2.5%	1,390	9.1%	3,652	11.9%	1,942	-0.7%	1,950	-7.1%	8,349	-4.5%
8月	4,038	-19.1%	4,391	-13.1%	7,181	-32.9%	8,604	-7.4%	776	-12.8%	1,416	-11.9%	199	-1.0%	137	-3.5%	339	-4.2%	404	-15.7%	1,151	-10.5%	2,779	-11.8%	2,017	10.8%	2,648	43.1%	10,137	37.2%
9月	4,429	-12.4%	7,008	63.7%	11,673	32.8%	9,005	-9.2%	873	-9.7%	1,669	-4.9%	265	-9.6%	125	-11.3%	388	-8.3%	452	-4.6%	1,303	0.2%	3,175	2.7%	2,250	7.2%	2,310	8.2%	11,197	21.8%
10月	4,570	-8.1%	6,315	9.9%	11,613	1.3%	9,794	-2.2%	1,002	0.1%	1,850	1.9%	274	-14.9%	150	-12.8%	398	-6.1%	480	-10.6%	1,551	9.2%	3,670	0.8%	2,217	9.2%	3,077	44.5%	10,851	16.6%
11月	4,446	-18.8%	5,314	-5.1%	9,139	-12.7%	10,173	-4.7%	952	-9.5%	1,783	-9.3%	245	-29.8%	100	-18.7%	337	-1.7%	453	-14.8%	1,351	-6.6%	3,099	-11.9%	2,290	17.3%	2,884	41.7%	10,802	6.6%
12月	4,467	-21.7%	5,166	-17.3%	10,125	-23.6%	9,155	-0.5%	902	-5.3%	1,642	-4.5%	290	-17.1%	186	31.0%	561	18.6%	460	-2.5%	1,435	8.7%	3,664	16.3%	2,527	5.1%	3,135	15.5%	11,871	6.4%
2025年 1月	3,473	-24.6%	4,044	6.3%	7,293	0.6%	9,144	8.6%	895	8.9%	1,594	4.5%	284	-8.1%	120	-21.1%	387	-11.0%	434	-7.1%	1,415	5.6%	2,876	-8.4%	1,957	1.1%	2,314	19.6%	8,990	1.1%
2月	3,687	-27.9%	5,170	-3.8%	9,599	-2.3%	10,232	8.9%	935	-1.2%	1,708	-2.6%	305	-8.4%	130	-12.8%	485	1.5%	473	-9.0%	1,389	5.4%	3,429	9.5%	1,946	-9.4%	2,049	-23.5%	8,286	-17.7%
3月	4,341	-14.7%	7,119	3.3%	14,148	-0.4%	10,021	-5.5%	1,010	3.8%	1,899	3.9%	285	-13.4%	131	-35.8%	527	-9.9%	512	-3.4%	1,406	-13.6%	3,526	-16.3%	2,387	-12.4%	3,123	9.3%	12,244	-3.4%
4月	3,626	-16.9%	4,517	-20.0%	8,974	-7.8%	9,409	7.9%	942	2.2%	1,711	5.8%	238	4.8%	118	-24.8%	297	-29.8%	492	-10.6%	1,422	-27.3%	3,248	9.0%	1,952	-2.9%	1,822	-1.6%	7,910	-10.9%
5月	4,046	-4.4%	7,220	69.9%	14,734	72.9%	8,661	-2.3%	843	-2.7%	1,597	1.8%	272	10.1%	152	-16.5%	589	74.8%	434	-6.1%	1,220	0.3%	2,913	-4.7%	1,774	-9.0%	2,035	17.5%	8,553	-12.1%
6月	3,939	-15.6%	4,342	-21.3%	8,318	-9.9%	9,122	-6.8%	927	4.6%	1,776	8.8%	271	7.1%	168	-17.6%	441	-5.2%	473	10.0%	1,383	19.3%	3,291	22.4%	1,922	1.9%	2,301	19.6%	9,806	3.6%
7月	4,256	-5.7%	5,155	-3.3%	9,827	10.5%	9,212	-7.4%	1,031	-0.1%	1,836	1.2%	273	15.2%	150	-24.6%	468	7.1%	472	-4.8%	1,318	-5.2%	3,233	-11.5%	1,965	1.2%	1,916	-1.7%	8,282	-0.8%

	ガラス用金型					ゴム用金型					粉末冶金用金型					合 計					内 製							
	数量	前年比 増減	重量	前年比 増減	金額	前年比 増減	数量	前年比 増減	重量	前年比 増減	金額	前年比 増減	数量	前年比 増減	重量	前年比 増減	金額	前年比 増減	数量	前年比 増減	重量	前年比 増減	金額	前年比 増減	数量	前年比 増減	金額	前年比 増減
2014年	253,350	-7.7%	1,454	-6.4%	2,916	-8.7%	6,687	-16.5%	1,107	-22.6%	5,452	-17.4%	65,791	-1.5%	569	1.2%	6,517	-2.2%	638,483	-3.3%	149,370	8.8%	353,794	6.3%	81,262	-0.4%	93,538	6.8%
2015年	244,385	-3.5%	1,378	-5.2%	2,866	-1.7%	14,839	121.9%	1,640	48.1%	9,496	74.2%	66,315	0.8%	500	-12.1%	6,636	1.8%	637,156	-0.2%	153,292	2.6%	382,100	8.0%	84,192	3.6%	102,691	9.6%
2016年	249,292	2.0%	1,468	6.5%	2,915	1.7%	15,430	4.0%	1,493	-9.0%	9,087	-4.3%	61,984	-6.5%	465	-7.0%	6,314	-4.9%	617,264	-3.1%	158,059	3.1%	397,808	4.1%	82,803	-1.6%	109,488	6.6%
2017年	185,550	-25.6%	1,301	-11.4%	2,535	-13.0%	15,013	-2.7%	1,632	9.3%	10,209	12.3%	63,333	2.2%	475	2.2%	6,568	4.0%	548,147	-11.2%	161,764	2.3%	420,529	5.7%	85,319	3.0%	115,477	5.5%
2018年	190,188	2.5%	1,286	-1.2%	2,441	-3.7%	15,467	3.0%	1,365	-16.4%	9,587	-6.1%	67,136	6.0%	508	6.9%	7,035	7.1%	541,144	-1.3%	150,003	-7.3%	400,570	-4.7%	85,160	-0.2%	114,183	-1.1%
2019年	173,836	-8.6%	1,098	-14.6%	2,323	-4.8%	15,300	-1.1%	1,362	-0.2%	10,142	5.8%	64,742	-3.6%	498	-2.0%	6,948	-1.2%	506,404	-6.4%	150,455	0.3%	397,506	-0.8%	76,280	-10.4%	106,703	-6.8%
2020年	213,664	22.9%	1,593	45.1%	2,537	9.2%	12,043	-21.3%	1,040	-23.6%	7,643	-24.6%	55,162	-14.8%	407	-18.3%	5,761	-17.1%	484,012	-4.4%	134,161	-10.8%	362,204	-8.9%	63,750	-16.4%	99,587	-6.7%
2021年	191,538	-10.4%	1,364	-14.4%	2,512	-1.0%	12,770	6.0%	955	-8.2%	7,775	1.7%	47,487	-13.9%	465	14.3%	5,674	-1.5%	487,608	0.7%	136,629	1.8%	344,377	-4.9%	66,801	4.8%	87,366	-12.3%
2022年	183,533	-4.2%	1,310	-4.0%	2,536	1.0%	12,353	-3.3%	906	-5.1%	7,407	-4.7%	32,927	-30.7%	380	-18.3%	4,432	-21.9%	468,087	-4.0%	142,289	4.1%	355,620	3.3%	71,420	6.8%	99,523	13.9%
2023年	191,643	4.4%	1,398	6.7%	2,639	4.1%	11,082	-10.3%	926	2.2%	7,693	3.9%	31,466	-4.4%	362	-4.7%	4,158	-6.2%	449,462	-4.0%	127,500	-10.4%	324,114	-8.9%	66,550	-6.8%	81,184	-1.8%
2024年	183,250	-4.4%	1,349	-3.5%	2,682	1.6%	10,309	-7.0%	880	-5.0%	7,954	3.4%	30,100	-4.3%	364	0.6%	4,322	3.3%	425,603	-5.3%	126,251	-1.0%	319,923	-1.3%	61,455	-7.7%	82,004	-10.4%
2024年 7月	17,495	42.3%	117	-9.3%	212	-10.9%	950	6.5%	83	-2.4%	762	16.9%	2,666	-4.2%	31	0.0%	380	3.8%	38,254	18.1%	10,133	8.5%	24,502	2.4%	5,459	0.6%	5,735	3.8%
8月	12,089	10.5%	101	-4.7%	210	-3.2%	849	9.8%	61	-17.6%	626	-5.3%	2,443	-2.5%	29	3.6%	356	5.6%	30,643	-1.2%	9,295	-1.4%	23,045	-5.6%	4,163	-24.7%	4,946	-28.4%
9月	15,156	16.6%	114	-16.2%	228	-5.0%	763	-14.1%	75	-5.1%	696	-1.6%	2,525	-11.7%	30	-9.1%	371	-1.9%	34,845	0.8%	11,838	30.5%	29,397	19.6%	5,011	-0.4%	7,074	32.2%
10月	18,169	-6.2%	123	6.0%	251	19.0%	802	-26.7%	73	-11.0%	650	1.1%	2,797	7.9%	32	6.7%	392	16.7%	39,103	-4.5%	12,323	15.2%	29,674	6.6%	5,327	-4.9%	6,535	-1.1%
11月	17,662	47.4%	112	-8.9%	218	-13.8%	939	-14.2%	80	-1.2%	664	2.9%	2,473	-4.8%	30	0.0%	363	3.4%	38,681	11.6%	10,823	3.2%	26,404	-4.6%	5,048	-18.2%	6,887	3.8%
12月	12,187	-27.0%	99	-11.6%	204	5.2%	770	-4.1%	71	-2.7%	660	2.8%	2,260	-8.9%	28	-9.7%	328	-7.6%	32,116	-15.7%	11,023	-4.9%	29,055	-6.1%	5,269	-14.2%	7,821	-15.7%
2025年 1月	9,419	-15.4%	107	-0.9%	208	-9.6%	1,015	8.2%	67	-4.3%	591	-1.5%	2,329	12.4%	27	8.0%	313	6.1%	28,055	-6.1%	8,988	8.8%	22,251	-0.5%	4,549	1.0%	5,268	-2.8%
2月	15,444	38.7%	113	6.6%	214	3.9%	934	12.0%	71	-5.3%	632	-1.7%	2,370	-15.2%	30	-9.1%	351	-10.0%	35,391	9.6%	9,887	-7.5%	24,704	-6.7%	4,679	-14.7%	5,487	-23.3%
3月	12,421	-44.7%	120	1.7%	263	11.0%	932	-2.4%	62	-13.9%	617	-9.4%	2,390	-2.0%	30	-3.2%	355	-0.8%	33,289	-26.3%	13,002	1.8%	33,578	-5.3%	4,821	-16.2%	7,157	-33.1%
4月	12,735	-32.2%	116	-3.3%	226	-5.8%	1,133	57.8%	72	20.0%	653	17.9%	2,107	-10.6%	29	-3.3%	323	-9.0%	31,692	-15.7%	9,038	-15.9%	23,343	-5.8%	4,896	-2.2%	5,395	-18.9%
5月	16,128	9.9%	104	-4.6%	211	6.6%	855	-3.9%	82	13.9%	638	2.6%	2,551	0.3%	30	-3.2%	345	-5.5%	34,721	2.5%	11,685	-38.2%	29,580	2.1%	4,942	-0.7%	10,859	69.9%
6月	11,221	-8.8%	116	-3.3%	226	-9.2%	759	-10.8%	70	-19.5%	600	-24.2%	2,713	-0.7%	30	-6.3%	364	-1.4%	30,420	-7.5%	9,337	-6.0%	24,822	-0.3%	4,888	-10.7%	6,534	-2.8%
7月	12,447	-28.9%	129	10.3%	239	12.7%	741	-22.0%	73	-12.0%	684	-10.2%	2,512	-5.8%	30	-3.2%	355	-6.6%	31,878	-16.7%	9,801	-3.3%	24,925	1.7%	5,308	-2.8%	6,264	9.9%



# 金型

SHINBUN

10月10日(金)

## 中国での金型立ち上げを支援

進捗確認・各種報告・日本語対応

<https://www.mold-muto-trading.com/>

03-5879-6621

株式会社ムトウ/上海武嘉模具商贸有限公司

## グループシナジー生かす

ALPHA LASER JAPAN

木元 武一社長

## この人に聞く

2025

### ギガキャスト向け提案強化

#### ロボによる溶接システムも

携により、当社だけではこれまで難しかった技術支援なども行うことができるようになった。注力する分野、領域は。溶接範囲の広い大型分野だ。従来こうした分野

独ALPHA LASER社のレーザー溶接機を正規輸入販売するALPHA LASER JAPAN(佐賀県鳥栖市、0942・50・9662)は今年6月、金型製作や溶接補修などを手掛けるGALAXYホールディングス(東京都中央区)の傘下に入った。営業・サポート体制を強化し、これまで以上に迅速なサービスの提供を可能とする。新社長に就任した木元武一氏に注力する取り組みや今後の展開などを聞いた。



きもと・たけかず  
1969年生まれ、東京都出身。金型の仕上げ工具、機器などを扱う輸入商社や砥石メーカーの営業責任者を経て、2022年ALPHA LASER JAPANに入社。取締役セールスマネジャーを務め、25年6月に社長に就任。現在に至る。

## 世界最大級のプレス機本格稼働

### 黒田精工 モーターコアの大型化に対応

モーターコア用の金型を手掛ける黒田精工(川崎市川崎区・044・555・3800)は世界最大級のプレス機の本格稼働を開始した。モーターコアの複雑化で大型化する金型に対応する。複雑なモーターコアを同時に2個打ち抜き、積層することができると、材料歩留まりも改善し、コスト削減にもつながる。金型の増産投資も強化し、今年度中に金型生産量を2023年度比で2・5倍にまで引き上げる。

今年3月にボルスター寸法の左右長さが4300mm、加圧能力4000t、材料幅600mmに対応するアイデアエンジンリアリングのプレス機「MS P4000-430」(写真)を長野工場に導入し、本格稼働を開始した。モーターコアの複雑化で加速する大型化に対応する。近年はモーター効率を上げるために、スロット数の増加や冷却構造が複雑化し、金型も大型化している。「ステータコア、ロータコアともに形状が複雑になり、4工程だったものが8工程になり、金型も大型化している。形状の複雑化で、抜き荷重が大きくなり、サイズだけでなく、400tの加圧能力の機械も必要になっていった(金型事業部の伊丸友和部長)という。

今回稼働したプレス機では、こうした大型化したモーターコアを同時に2個打ち抜き、積層することができると、材料歩留まりも改善し、コスト削減にもつながる。金型の増産投資も強化し、今年度中に金型生産量を2023年度比で2・5倍にまで引き上げる。

### Xのアカウント開設

#### 大垣精工 新たな顧客の開拓に



プレス金型及びプレス加工を手掛ける大垣精工(岐阜県大垣市、0584・89・5811)はX(旧ツイッター)のアカウントを開設。イメージを刷新し、SNSを活用している社員を担当者として、定期的な情報発信でモノづくりの輪を広げながら、新たな顧客開拓を図る。

松尾雄雄社長は「政治の世界でSNSが大きな存在を示すようになったこととSNS活用による広報活動で業績を向上させている製造業が増えてきた」と語り、本格的にSNS活用に踏み切った。

そこで社内の中からSNSを活用している社員を担当者として、定期的な情報発信でモノづくりの輪を広げながら、新たな顧客開拓を図る。

入。来春に完成する新工場にはワイヤ放電加工のラインも増やす計画と入。来春に完成する新工場にはワイヤ放電加工のラインも増やす計画と

## MECT2025ポケットガイド配布

会場マップや見どころ収録  
持ち歩いて、メモできる



ポケットガイドをMECT2025の開催期間中(10月22〜25日)、会場(ポートメッセなごや)の入口で無料配布します。MECT2025ポケットガイドは、ポケットに収まるサイズのガイドブックで持ち歩くのに便利です。MECT2025の会場マップや見どころ、注目の出展製品、講演会・セミナースケジュールなどを収録します。いたるページに方眼のメモのスペースがあり、MECT2025を巡り、見たことや聞いたことをメモできるようにしました。紙はペンで書きやすいものにして、表紙にもメモできるようにしました。

MECT2025を効率的に巡るのに便利です。巡った記憶をのちのち振り返るのに役立ちます。ぜひ手に取ってください。

## 次号の 主な内容

### 特集 金型づくりのAM最新線

AMを金型で活用されている様々な事例、AMの技術などを有識者にインタビューし金型づくりでのAMの広がりを紹介します。金属AM装置やAMにおける金型づくりを支えるソフト、材料周辺機器などの最新技術を紹介します。





DMG MORI 史上最高の次世代ターニングセンタ  
NLX 2500 | 700 2<sup>nd</sup> GenerationMECT 2025  
メカトロテック ジャパン 2025  
MECHATRONICS TECHNOLOGY JAPANBooth No.  
第1展示館

1D26

MX  
MACHINING TRANSFORMATION

最新のデジタルツイン・解析技術を活用した設計とクラス最大の摺動面幅がもたらす高剛性

左右主軸で同等の加工能力を持つ  
turnMASTER主軸  
両主軸 φ105 mmの棒材切削能力を実現

緻密な制御で熱変位を徹底的に抑制

”高精度、最小熱変位”で  
多種多様なワークにフレキシブルに対応”40番マシニングセンタと  
同等のミーリング能力”アウターレース // S50C  
φ95 mm × 200 mm  
自動車マニホールドブロック // SUS303  
35 mm × 40 mm × 100 mm  
油圧機器スプール // S45C  
φ70 mm × 360 mm  
油圧機器ギヤシャフト // S45C  
φ100 mm × 200 mm  
産業機器スプロケット // S45C  
φ180 mm × 80 mm  
産業機器DBB 測定(実測値)  
ダブルボールバーを用いた円運動精度試験

3.3 μm

XY平面(両方向)  
スケール仕様BMT  
(ビルトインモータータレット)

DMG森精機株式会社

グローバル本社: 東京都江東区潮見2丁目3-23 第二本社・奈良商品開発センタ: 奈良県奈良市三条本町2-1

工程集約	自動化	GX 省エネでサステナブルな生産を実現
従来工程*からサイクルタイム <b>49%短縮</b> *ターニングセンタ × 1台・2工程、 立形マシニングセンタ × 1台・ 1工程をNLX 2500 2 <sup>nd</sup> Generation × 1台、2工程に置き換えた場合	大貫通穴主軸 両軸搭載 + 大型バーフィード 豊富な”自動化ラインナップ”と 徹底した”加工3悪対策”により 自動化を推進	年間CO <sub>2</sub> 削減量 <b>-1,890 kg</b> 樹木の植樹に換算すると <b>クスノキ 63本分</b> *年間: 稼働時間2,000時間/ ワーク3,500個 クスノキ1本あたりCO <sub>2</sub> 吸収量を 年間30 kg-CO <sub>2</sub> として換算

by DX デジタルの力で 業務効率化を図り 作業環境改善	新操作盤 ERGOline X 標準搭載 MAPPS仕様 FANUC F31iB Plus SIEMENS仕様 SIEMENS SINUMERIK ONE
-------------------------------------	---

NLX 2500 | 700 2<sup>nd</sup> Generation  
動画はこちら

DMG MORI

2025年日本最大級の  
工作機械見本市MECT 2025  
メカトロテック ジャパン 2025  
MECHATRONICS TECHNOLOGY JAPAN2025.10.22 WED-25 SAT  
ポートメッセなごや 10:00-17:00 25日(土)は16:00まで

MECT2025 第2展示館2D01

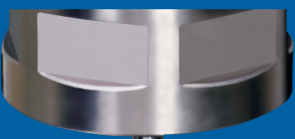
その他、最新技術を提案します。  
ぜひブースへお越しください！

MECT特設サイト

小径超硬ドリル

AD-MICRO

安定した切りくず形状で小径穴の連続加工が可能

A  
The A Brand

刃先強化型超硬エンドミル

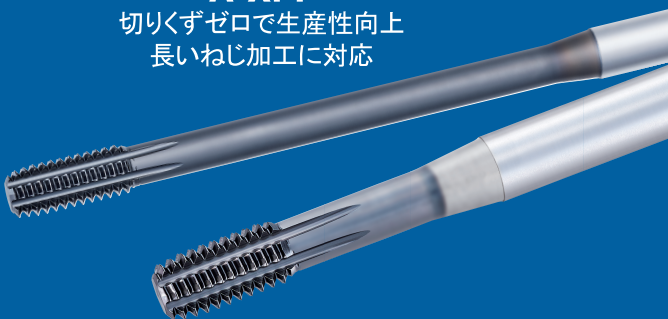
AE-VMSX

高強度の刃先仕様で欠けを抑制し高能率で長寿命

A  
The A Brand

高能率・多機能転造タップ

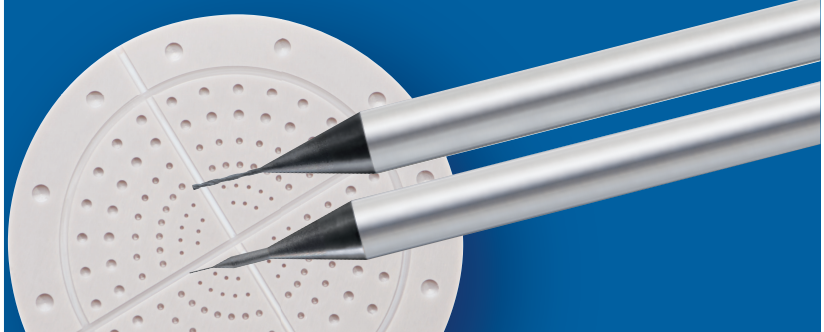
A-XPF

切りくずゼロで生産性向上  
長いねじ加工に対応A  
The A Brand

セラミックス・ガラス加工用超硬ドリル

DIA-MXD

ばらつきのない高い耐久性で生産コストを削減



オーエスジー株式会社